



FACTFULNESS

著者名	ハンス・ロスリングほか	発行年	2019年
出版社名	日経BP社	ページ数	400ページ
値段	1,800円	ISBN	978-4822289607
コメント	統計学×医学。 世界情勢と斬り結びながら、真摯に生き抜いた医師が遺したパワフルで前向きなメッセージが、人間はどういう思い込みをしやすいか「10の本能」という分かりやすい仕立てで届きました。これは見逃せない。授業でも「宿題」として、がっつり取り上げる予定です。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勤め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント 立ち読みポイント	投稿時間
つっちー ☆☆☆	みんなは本能によって世界を悪く解釈しすぎだよ!その本能について説明するね!という趣旨の本。まとめだけ読んでから気になったところを詳しく読むのがおすすめ。			
	ほぼ全部	300P (60分)	各章末のまとめのところ	2019/12/05 11:41:07
フツ化ホルミル ☆☆☆	結構日常でも起こりがちのことを取り上げていたので共感しやすかった。一応最後のまとめの部分は取っておこうと思う			
	61-95	35P (30分)		2019/12/01 23:01:52
鈴 ☆☆☆☆	当たり前のことが書いてあるような印象でした。全部読んだわけではないのでなんとも言えませんが、流し読みするにはちょうど良い内容の本だと思いました。			
	285-308	24P (30分)		2019/12/01 21:48:23
アツ ☆☆☆☆	思い込みによる偏見を是正するためには良い本であると思いました。			
	1-400	400P (180分)	分断本能の箇所	2019/12/01 21:40:56
Lion ☆☆☆☆☆	データなどのファクトと自分の頭で考えることが改めて大事ななと思った			
	1-400	400P (180分)	第1章	2019/11/30 23:37:33
はま ☆☆	流し読み。 本能について書いてあるのは面白かったが、いかんせん読みにくかった。			

	全部	400P (120分)		2019/11/30 22:22:34
onakasuita ☆☆☆☆	気になったので講義中に取り扱っていない部分もバラバラと読んでみたが、やはり面白かった。自分の判断が何かの偏見に惑わされていないか気を付けたいと思った。			
	1-351	351P (330分)	310-329	2019/11/30 16:18:17
オート ☆☆☆☆	人が焦って判断したことで、状況がより悪くなることをエボラなどの具体例を用いて説明していた。 いつやるか？今でしょ？ は案外危険かもと思った。			
	285-308	23P (30分)	285-308	2019/11/30 14:05:52
はま ☆☆☆	沢尻エリカのニュースで芸能ニュースが騒がれてるのでなかなかタイムリーでした。			
	2章	40P (20分)	2章全体	2019/11/30 13:55:10
とうふ ☆☆☆	宿命本能についての部分を読んだのですが、例に挙げられた内容が日本人に説明するにはまいち適していないような気がした。(岩が動く、性の話云々)しかし宿命本能自体は自分にも当てはまる節のある話で面白かったです			
	214-324	110P (30分)		2019/11/29 22:02:36
星のロミ ☆☆☆☆	意外と盲点だった。悪いところに注目してしまうのは人間の大事な本能だと思うが、それに惑わされて真実が見えなくなってしまっはいけないと感じた。			
	130-160	30P (15分)		2019/11/29 20:49:18
鯨 ☆☆☆	自分の読んだ箇所は焦り本能だが、正直言って当たり前のことが長々と書かれていた。ただ人間ってこんな当たり前のことを忘れて行動してしまい、自分も当てはまることなのかと思うと、少し不安になった。			
	285-308	23P (30分)	286-289	2019/11/29 16:25:54
まなつ ☆☆☆☆	授業でネガティブ本能についてプレゼンしました。最近だと、芸能人が結婚したというニュースは「そうなんだ、おめでとう！」と1回で流しがちだけど、薬物で捕まったというニュースは続きが気になるし、無意識に自分でも検索していました。ネガティブなニュースにばかり食いつき、メディアの思うつぼになるのはやめたいです。			
	第2章ネガティブ本能	38P (15分)		2019/11/29 11:17:29
donarudo ☆☆☆☆	授業で分断本能について扱いました。気づかないだけで人間にはいろんな本能があるんだなとびっくりしました。プレゼンを聞いてて、とても面白かったです。			
	全部	400P (400分)		2019/11/29 10:18:43
たまきち ☆☆☆☆	この本を読んで、自分の感じてとっている世界とは常にバイアスがかかっていて、それは頭がいいとか悪いとかには依存しないという気づきを得られた。世界をどうみるべきかを教えてくれるいい本。			

	1-186	186P (120分)	最初のクイズのどこ	2019/11/28 15:05:09
JM ☆☆☆	授業内で、宿命本能に関して読んだ。現象の紹介はとても面白かったが、解決しなければならない理由と解決策も面白いものではなかった。			
	217-237	21P (20分)	217-237	2019/11/27 18:45:34
55 ☆☆☆	授業で読んで、本能について興味を少し持った			
	161~186	25P (20分)		2019/11/27 18:37:40
ダンベル ☆☆☆	専門外の分野も知っているものと思わず、常に新鮮な情報に触れることが大事だと思った。			
	240-260	21P (15分)	第8章	2019/11/27 15:39:10
もつ鍋 ☆☆☆☆	数字を絶対的なものとして見てしまうと考え方や感情によって見え方が変わってきてしまう。なにか行動を起こす際は、見え方が変わらないように、相対的に数字を見て考える必要があると思った。			
	161-186	27P (30分)	167-168	2019/11/27 14:26:38
D・Bクーパー ☆☆☆☆	グラフがたくさん会ってよかった			
	98~127	30P (20分)	102	2019/11/26 10:23:26
mt8 ☆☆☆☆	昨年のメディア論の授業のゲスト講師として、この本の編集者の講義を受けた。その際導入の問題を見て興味を持ったので改めて読んでみた。 導入の問題がすべて伏線として、わかりやすく読みやすい展開ですぐ読み切れると思います。			
	全部	400P (400分)	導入	2019/11/23 22:51:24
はま ☆☆☆☆	例が数字を使っていてわかりやすく、抽象概念だけでないので比較的理解しやすい本だと思います。 人としてこれからどう数字と向き合うか考えさせられました。			
	全部	400P (600分)	具体例のところ	2019/11/23 15:30:58
二日酔い ☆☆☆☆	様々な本能、思い込みについて改めて考えさせられた。 メディアを信じてばかりでは駄目だ、リテラシー力を鍛えたい。 そのために本や新聞を読んで教養を深めたい。			
	1-210	210P (240分)	1-10	2019/11/23 15:16:03
いつなたん ☆☆☆☆	授業で紹介されていて、面白そうだったので読んで見ました。様々な思い込みがあると痛感しました。大学進学率は50%ほどなので知り合い10の中で大卒は半分くらいのはっずだが、実際は0人か10人の人がほとんどだという話を思い出しました。			
	1-400	400P (100分)		2019/11/15 12:31:44

日常 ☆☆☆☆	自分の思い込みなどを考えることができた			
	1-370	370P (120分)	恐怖本能	2019/11/14 22:50:39
日常 ☆☆☆☆	自分の思い込みなどを考えることができた			
	1-370	370P (120分)	恐怖本能	2019/11/14 22:50:30
Nd ☆☆☆☆	単純化本能、自分の専門分野であると思っても、全てを知っていると知らないことが大事			
	240-260	20P (10分)	240-260	2019/11/14 03:19:52
藤吉友香 ☆☆☆☆	三択問題で確率的に明らかにおかしい正答率を叩き出す問題のカラクリである様々な本能を解き明かしていく本。 自分は分断本能について読んだ。最後の高層ビルの例は秀逸で、自分たちの状況を端的に表しているなと感じた。 また、いかにメディアによって操作されて大きく二分することしか自分は覚えていなかったのだろうという印象を受けた。 信頼できるのはやっぱりデータみたいです。			
	28-60	33P (8分)	43-50	2019/11/12 00:19:55
かまほしむ ☆☆☆☆	社会現象だけでなく、自己分析にもつかえるファクトフルネス。 様々な人間本来の本能を理解しておいて、損は無いと思います。			
	6-343	337P (335分)	338-342	2019/11/11 11:14:23
shuto ☆☆☆☆	昨年メディア論で紹介されて購入し読んだが、二回目を読むと新たな発見があった。 1回目読んでから10の思い込みをなくそうと思っていたが、2回目読むまでに案外思い込みをまだまだなくせていないなと感じた。周りの集団全体の意識を変えないと自分も引っ張られるのでは、と感じた。			
	1-343	343P (300分)	第2章ネガティブ本能	2019/11/10 12:06:42
呂布バルサン ☆☆☆☆	【自分の意見は正しい】と思っている人にぜひ読んでいただきたい本だと感じた。 本書を読むことで、真に合理的な意思決定をすることが難しく、それは人間の本能的なバイアスに依存しているということを知る。 自分はこの本を読んで、重要な意思決定の際には、本書で記載されているバイアスに影響を受けていないかチェックする習慣をつけようと思った。			
	1-400	400P (600分)		2019/11/08 11:36:42
ジャスミン ☆☆☆☆	9章の犯人探し本能の所を読みましたが、実際によく犯人探ししている人いるなと感じました。人ではなくよくない状態が発生したシステムを考えて解決するべきですね。そのための人間工学ですね。			
	262-283	21P (15分)	264-265	2019/11/08 10:36:56
紅いもたと ☆☆☆☆	第4章 恐怖本能について読ませていただきました。日常はニュースにならない、など自分たちがいかにメディアに踊らされているかが理解できました。 あなたは何か怖いですか？私は頻度が少ないためリスクが少ないですがお母さんとけんかするのが心底怖いです。			

	129-159	31P (20分)	159	2019/11/03 18:07:31
きつなきせ ☆☆☆	自分は世界情勢について全然知らないことを思い知らされた。 ファクトフルネスを実践して、正しい判断ができるようにしていきたい。			
	1-329	329P (300分)	325	2019/11/03 01:40:14
クロワッサン ☆☆☆	色々な本能について書かれており、人間誰しにも当てはまるようなことが多いので共感には確実に得られるはず。けれど作者のエピソードが鼻につく感じがあって少し嫌でした。			
	28-60	33P (15分)	1章	2019/11/01 10:58:00
ケケケ ☆☆☆	自分が読んだ部分は第一章の分断本能の部分でした。ここでは世間では人々は立場を単純に2つに分けたがるミスをしてしまうことについて説明されています。読んでいてなるほどと納得する部分もあるので是非読んでみて欲しいです。			
	28—60	33P (10分)	28から60ページ	2019/11/01 00:01:18
404 ☆☆☆	本能というだけあって本当にしてしまいがちなことばかり。意識せねば。			
	240-260	21P (20分)	240-260	2019/10/28 10:46:54
焼肉 ☆☆☆☆	人間が陥りやすいこの本に載っている事実を、日々認識して生活すれば、多くの失敗を回避することができると思います。自分を見つめ直すのにいい本だと思います。			
	190-214	25P (10分)	205-214	2019/10/23 10:50:43
SS ☆☆☆	恐怖本能について読んだ。世界は平和、そして安全に向かいつつあるのに、メディアやマスコミのせいで未だに危険なものであると人々が錯覚しかねない。			
	130-160	30P (60分)	159	2019/10/21 18:27:09
S ☆☆☆	とても面白かった。 原因分析は大切だ			
	犯人探し本能	20P (40分)		2019/10/20 23:08:25
nuknwon ☆☆☆☆	自分は分断本能について発表をした経験があるが、それよりもネガティブ本能というものがいまの日本のメディア戦略を理解する上では欠かせないものになっており、この本でいかに人間というものが何かに流されやすいのかを理解しておく必要がある。			
	1-400	400P (120分)	ネガティブ本能の章	2019/10/20 11:02:55
4階堂ふみふみ ☆☆☆	自分の先入観や思い込みが、変化の妨げになることがよくわかった。 変化について意識して凝り固まった判断をしないようにしたいと思った。			
	215-237	22P (20分)	216-220	2019/10/18 19:05:18

結城楓 ☆☆☆☆	講義でネガティブ本能についての記述を読みました。日本経済の現状がニュースで言うほど悪くないのを鑑みるに実は世界の様子そこまで悪くない気はしていましたが、まさか結構良くなってとは予想外でした。スウェーデンの発展の過程の例が大変わかりやすかったです。今比較的豊かなイメージのあるスウェーデンが貧しい時代があったことに驚かさせるとともに、ここまで発展した過程がすごいなと思いました。			
	60-95,324-325ページ	38P (30分)	60-62	2019/10/18 17:38:43
もつし ☆☆☆☆	人が誤って思い込んでしまうことを具体例や実際のデータをもとに説明していて、とても説得されました。			
	98-127	30P (20分)	101-103	2019/10/18 15:37:50
Vava ☆☆☆☆☆	情に訴えかける数字に対して、大局観を持つことの大切さをいろんな例を挙げて主張しています。打倒チンパンジー。			
	162-184	22P (10分)	最初のクイズ	2019/10/18 15:17:23
kk ☆☆☆	色々似てる本能があった。直線本能を疑うというより題名の通り自分の持ってる情報はfactなのか疑えということに感じた。			
	98-127	30P (20分)		2019/10/18 12:20:40
gomatamago ☆☆☆☆☆	世の中の情勢は、我々が普段考えているものとはかけ離れている、それに気付かされた。自分がイメージしていた貧困は、もう60年近く昔のことだったと知った。少しずつだが、世界は良い方向に進んでいるのだと、希望を持つことが出来る1冊である。			
	27-61	35P (40分)	第1章	2019/10/18 10:54:01
ピーナッツ ☆☆☆	発表を通じて理解が深まりました。			
	240-260	20P (10分)	256前後	2019/10/18 10:34:35
エロエロ仙人 ☆☆☆☆	過大視に気をつけて比較と割り算をしようと思った			
	161-186	25P (15分)		2019/10/18 10:26:47
神楽 ☆☆☆☆	読むのに難しいところもあって、同じところを何回か読んだ。自分が間違えて考えてること多いと実感した。ポジティブに生きたい。			
	240ページ~260ページ、324ページ	23P (30分)	章ごとに読める	2019/10/18 10:25:19
hori ☆☆☆	具体例が多過ぎて読みにくかった			
	130-160ページ	31P (20分)	159,160ページ	2019/10/18 10:12:20
IIDX ☆☆☆☆☆	「世界がどんどん悪くなっている」訳無いのにそう考える理由が本当に分かりやすくまとめられていた。 この本に推奨される少しの心がけで世界の見方を大きく変わりそうである。			
	61-95ページ、324-	37P (30分)	無し	2019/10/17

	325ページ		21:11:22
--	--------	--	----------

ハンニバル ☆☆☆☆	面白い 身に覚えがある内容 感想としては、正確でリアルタイムな知識を基にしたビジョンが大事。 しっかりと持とうと思う。			
	214-237	24P (20分)	236.237	2019/10/17 13:24:25

chemeng ☆☆☆☆	最初のクイズだけでも読む価値あり。おそらく所見で全問正解できる人は一人もいないと思う。勘違いから抜け出し、世界を事実に基づいて正しく見る方法が端的にまとめられている。			
	6-342	335P (220分)	6-30	2019/10/16 18:17:42

MK ☆☆☆	授業用に読みましたが、参考になりました。 全てのことに"いつやるの、今でしょ"と考えたらダメで、長い目で見て、客観的で独立したデータを集めることが大事だと学びました。			
	286～307、324～325	23P (30分)	325	2019/10/15 17:04:47

Duo ☆☆☆☆	とても納得のいく説明でした。			
	61-95ページ、324-325ページ	37P (30分)	325	2019/10/15 16:50:23

読書好きSS ☆☆☆☆	現在の世界情勢について私たちがしている大きな勘違いをデータと共に過ちに気づかせてくれます。この本が紹介している人間の本能と過ちの実態について知ることと実際の世界を正しく見つめ、正しく世界と向き合う方法、またその大切さを教えてくれる一冊です。			
	家	155P (90分)	310-325	2019/10/15 13:16:53

Azasu ☆☆☆	「現在、低所得国に暮らす女子の何割が、初等教育を修了するでしょう？ A20% B40% C60%」この質問に対して多くの人がA,Bを選ぶだろう。しかし、答えはAである。なぜなら…と、このように、あなたが思っているほど世界は悪くないということを説いてくれる本である。ただ、常に上のようなひたすら同じ展開だったので途中で飽きてしまった。			
	1-175	175P (100分)	35-37ページ	2019/10/08 11:00:38

M.M ☆☆☆	よくも悪くも世界を事実で捉えている。説明は冗長なところと、持ってきたデータの数字の意味を深掘りして欲しかった。だがやはり良書である。知らないことがいかに多いかを気づかしてくれる戒めのような本だと思う。自分の持っている知識との比較が一番身になる気がする。			
	1-397	397P (240分)	04-05 目次	2019/10/07 23:53:02

Go ☆☆☆☆	私は無知であった。 この本を読み終えた直後に思ったことである。私が当たり前だと思ってきた世界情勢は60年前のものであったのだ。世界は今どうなっているのか、とても簡潔に、わかりやすく教えてくれる書。			
	2-342	341P (360分)	130-134	2019/09/29 19:14:33



- 図書一覧
- 書籍紹介
- 読者投稿欄
- 映画一覧
- プロフィール一覧
- 自己プロフィール
- 掲示板

大家さんと僕

著者名	矢部 太郎	発行年	2017年
出版社名	新潮社	ページ数	128ページ
値段	1,000円	ISBN	978-4103512110
コメント	日本中をなごませた大家さんと売れない芸人さんのほっこりストーリー。そぼくなタッチで、ときどきタクシーが空飛んでたり、シュール・テイストも楽しい。 でも、ただのほっこり系と安心してると、いきなりちくっ、と来ます。ヤマム口は「矢部さんはいいわね まだまだ何度でも転べて」にやられました。 あなたの身近にも、こんな「大家さん」いませんか？ 1時間もあれば読み切れて、見える景色がちょっと変わります。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント 立ち読みポイント	投稿時間
gauss ☆☆☆	くすっと笑ってしまう作品。大家さんが可愛く見えてくる。 個人的にはもう少し絵をうまく書いてほしかった			
	全部	128P (30分)	全部	2019/12/01 02:36:58
たまきち ☆☆☆☆	読んでは日常では味わえない不思議な感覚になる。ほっこりしたい人にオススメ。4コマ漫画形式で読みやすいので一度手にとって読んでみて欲しい			
	4-126	123P (30分)	61ページ	2019/11/30 20:11:06
読書好きSS ☆☆☆☆	とても読みやすかった。気軽に読めるので時間がない人にはオススメです。			
	1-128	128P (40分)	30-35	2019/11/28 14:37:08
55 ☆☆	みんなが読んでいる気がしたので読んでみた。 読みやすくはあるが、とくべつ面白さがあるわけではなかった。			
	すべて	128P (60分)		2019/11/27 18:33:57
D・Bクーパー ☆☆☆	ほっこり暇つぶしになる			
	127	127P (30分)		2019/11/26 10:25:34

上 ☆☆☆	ほっこりするがあまり面白くはなかった。			
	1-128	128P (60分)		2019/11/25 17:34:52
かのたけ ☆☆☆	テストで疲れたときに読んだのでなんか結構よかった。ほのぼのしていて気軽に読める。			
	全部	128P (60分)		2019/11/24 22:54:32
mt8 ☆☆☆☆	素朴な雰囲気と優しい二人の心温まる話がたくさんまとめられている。ほのぼのしているけど以外にもアクロバティックなおばあちゃんがツボ。			
	全部	128P (60分)	すべて	2019/11/23 22:58:20
shuto ☆☆☆☆	大家さんと矢部さんの関係性がとてもほんわか描かれていてよかった。あったかくなった			
	1-126	126P (30分)	78-83	2019/11/21 10:58:39
Vava ☆☆☆	相方がエライことになってますが、この本は闇営業は対極に位置するほのぼのとしたお話でした。			
	1-128	128P (45分)	絵のタッチ	2019/11/16 15:41:08
いづなたん ☆☆☆☆	友達が読んでたのを隣で借りて少々。漫画のタッチもストーリーも両方好みでした。実際は隣の人の名前とか管理人さんの名前なんて知らないですけどね。。			
	1-25	25P (10分)		2019/11/15 14:59:21
きつなきせ ☆☆☆	ほっこりするお話です。 絵も可愛らしくて読みやすい。			
	全部	128P (30分)	49	2019/11/15 14:11:49
ネム ☆☆☆	大家さんの優しさにほっこりきます。現代社会では、近隣の人との関わりなどがなくなってきているので、このような人が増えるといいなと思いました。			
	全部	128P (30分)	なし	2019/11/15 09:09:06
なんこう ☆☆☆☆	大家さんお茶目で可愛い。			
	1-126	126P (15分)	どこでも	2019/11/15 08:55:50
日常 ☆☆☆	矢部さんの優しさが伝わった			
	全部	128P (20分)	114-125	2019/11/14 22:55:56
Azasu ☆☆☆	ほっこりする系の漫画。なごみたいときに読むといいかも！			
	全て	128P (30分)	20,21	2019/11/12

				10:49:06
davi ☆☆☆	なんともしえないほっこり感に癒されました。			
	1-126ページ	126P (90分)	58-65ページ	2019/11/12 09:44:36
404 ☆☆☆☆	ほっこりしました			
	1-127	127P (35分)	4-9	2019/11/08 15:05:30
nuknwon ☆☆☆☆	映画にもなった話の原作。とても穏やかな気持ちになり日頃の問題を少し忘れさせてくれる一冊。時間をかけず読めるので忙しい人にオススメです。24ページで西瓜を皮ごと食べる描写には驚いた。			
	1-128	128P (40分)	24	2019/11/05 09:07:01
鯰 ☆☆☆☆	心落ち着く一冊でした。 自分も一人暮らしですが、こんなに大家さんと距離感が近いのは自分では想像しづかったです。 あと、読むにつれて矢部さんは芸人じゃない方がいいのでは？と思ったり思わなかったり。 とりあえず読めばわかります。			
	1-128	128P (45分)	123	2019/11/03 16:06:38
エロエロ仙人 ☆☆☆	有名な本だと思う この本の名前は私でも知っていた 有名だからこそ何かあるんじゃないかと期待してしまった 予想を決して上回らない良くも悪くも普通の本だった おすすめはしないが暇なら読んでみてもいいと思う			
	1-128	128P (40分)	特になし	2019/11/01 15:54:59
Duo ☆☆☆☆☆	人生とは何かを語りかけてくる、心温まる物語です。			
	1-128ページ	128P (40分)	115-117ページ	2019/10/25 17:53:35
藤吉友香 ☆☆☆☆☆	カラテカ矢部さんの独特な少し抜けている絵と漫画の内容がうまく噛み合っていてとても癒されました。 最初に大家さんに感じる苦手意識から気づいたら仲の良い友達になっていくまでの過程が描かれていて、読んでいく自分までもが大家さんに惹かれていきました。 大家さんのほのぼのエピソードはもちろん、勘違いトークや矢部さんの結婚のお相手がいらないことに辛辣に喋るなど読みどころはたくさんです。 また、キャラクターとして少し出ているのーちゃんやガサツな先輩のエピソードも好きです。			
	4-126	123P (20分)	24 28 30-31	2019/10/25 10:59:35
クロワッサン ☆☆☆☆☆	気楽に読める1冊。高齢のおばあちゃんとのゆったりとした会話は癒されます。個人的に旦那さんの話が好きでした。			
	1-128	128P (40分)	大家さんが昔の旦那さんの話をするところ	2019/10/25 08:55:30
かまほしむ ☆☆☆☆☆	大家さんの買い物の仕方を僕もしてみたい			

	4-126	122P (60分)	86-87	2019/10/22 16:33:39
紅いもたると ☆☆☆☆	大家さんとのやり取りに心温まるハートフルストーリー。面白くてどんどん読めちゃいます。 母にも読ませてほしいと頼まれたので読んでもらったところ、癒される〜とのこと。ストレス社会で忙しく生きる皆さまに必要な息抜きにぜひ。			
	1-126	126P (60分)	28-31,48-51	2019/10/16 21:14:38
中村憲剛 ☆☆☆	大家さんとカラテカ矢部さんの日常を描いている。1つの話が32コマに収められており、読みやすくなっている。			
	1-128	128P (45分)	1-30	2019/10/15 09:01:33
ケケケ ☆☆☆☆	大家さんが事あるごとに自分が死んだ後の話をするのが歳をとったらこんなものなのかなと少し怖くなりました。 気軽に読めていい本だと思います。			
	1-128	128P (20分)	46	2019/10/14 14:12:44
ハンニバル ☆☆	ほっこりします。 とても気楽に読めます。			
	1〜30	30P (10分)	どこでも	2019/10/10 10:43:33
IIDX ☆☆☆☆	読んでいてあたたかい気持ちになれる。 バラバラとめくると、4コママンガに見えるが、実際はそうではない。 著者は口下手であると自称しているが、マンガの中での言い回しなどはとても面白い。			
	1-128ページ	128P (45分)	1-6ページ	2019/10/09 21:49:29
まなつ ☆☆☆☆	カラテカの矢部さんが本を書いているなんて知りませんでした。大家さんは普通の人とは違った角度から矢部さんのことを見ていて、突拍子のない感じがすごくおもしろくて、無意識にどんどんページをめくっていました。マンガなので短時間でさらっと読めます。読んだあとになんだかほっこりして心が温かくなるような一冊です。			
	1-128	128P (15分)		2019/10/08 15:12:27
gomatamago ☆☆☆☆	本1冊でここまで心が温まるものなのかと思った。漫画と言うよりは、少しシュールなエッセイと言う感じだった。大家さんにとって、人生の最後に矢部さんと出会えたことは最高の思い出になったのではと思う。			
	全部	126P (150分)	空きページのおばあちゃん	2019/10/08 10:55:53
オート ☆☆☆☆	大家さんと矢部さんの日常を描いた読んでほっこりする物語。所々、くすっと笑えるところもあり読んでとても面白かった。長い本や真面目な本の小休憩として読んだらいいと思う。 個人的には時々出てくるギャル男芸人のちゃん和大家さんとの絡みがツボでした。			
	1-126	126P (60分)	52-55,109-113	2019/10/07 21:41:04
いなり ☆☆☆	本屋さんで紹介されていた思い出があったので読んでみた。心温まるほっこりしたやりとりがすばらしかった。			

	祖母や祖父と話しているとよく戦争の話になってしまうので、大家さんがよく戦争と結びつけるというエピソードには共感できた。 続きをぜひ読みたいと思う。			
	全部	126P (30分)	120ページ前後	2019/10/07 17:50:05

もつし ☆☆☆☆	カラテカの矢部さんと大家さんとの掛け合いが絶妙におもしろく、とても心暖まるほのぼのとした作品でした。2作目も読みたいと思いました。			
	全部	126P (40分)	101-123	2019/10/05 14:45:52

びーっ ☆☆☆☆	大家さんの親近感に、最初は戸惑いながら過ごしていくうちにその距離感にも慣れ、側から見ればおかしな状況も普通の生活となっていく。 大家さんの意図せぬ(?)トゲのある発言も話にメリハリが出てよかった。 全体的に読んでいてほっこりした。			
	1-128	128P (40分)		2019/10/04 10:38:28

二日酔い ☆☆☆☆	カラテカの矢部が描いたとテレビでも紹介されていたので、手に取ってみた。矢部と大家さんの人柄の良さが伝わる暖かい内容だった。せかせか生きるよりこんな感じで心に余裕を持って生きることもいいのではないかと思えた。			
	1-126	126P (120分)	1-10	2019/10/04 09:16:25

4階堂ふみふみ ☆☆☆☆	読み進めるうちに、大家さんへの興味がどんどん高くなっていくのが魅力です。終盤には、さらに気になる展開に… 日々の日常を端的にコミカルに描いている本ですぐに読み終わってしまいました。心温まる本です。			
	1-126ページ	126P (70分)	ほぼ全て	2019/10/04 07:02:50

神楽 ☆☆☆	作者もお笑い芸人だけあって面白いのだが、大家さんのキャラクターがより面白い。 私が同じ部屋を借りたとしても、大家さんとはこんな体験できないかもしれないし、この2人だから大家さんのキャラクターがたつのかもしれない。 さらっと深いことが書いてあったりする。			
	全て	126P (45分)	短い話がいくつかあるのでどこを読んでも面白い	2019/10/01 21:40:00

結城楓 ☆☆☆☆	大家さんの初対面での距離感が近すぎて苦手かもなと思ってたのも束の間、気付いたら大好きになってました。大家さんとお話できる心地がして、読み進めていたらあっという間に終わってしまいました。我が家にも大家さんがほしいです。切実に。個人的には扉絵に添えられている「昨日、初めて食べたの グミ」という一言に心を掴まれました。			
	1-126ページ	126P (60分)	4-19ページ	2019/09/29 20:39:08

[TOP](#)



大家さんと僕これから

著者名	矢部 太郎	発行年	2019年
出版社名	新潮社	ページ数	174ページ
値段	1,100円	ISBN	978-4103512134
コメント	大家さん再び。続編だけでももちろん行けますが、やっぱり本編からゆったりと大家さん矢部さんワールドに浸りたい。 今回の山室的刺さったポイントは「もう・・・矢部さんは戦争にとられたくない」かな。他にもいっぱい。あなたの感慨ポイント、探してください。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勤め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント 立ち読みポイント	投稿時間
mt8 ☆☆☆☆	1冊目も読んだので軽く読んでみた。 やっぱりちょっと切ない。切ないけどじわじわとこみ上げる面白さがある。			
	立ち読み	40P (10分)	どこからでも	2019/12/01 20:43:04
gauss ☆☆☆☆	内容が深くなった 最後は悲しかったけどいい作品だった			
	全部	169P (30分)	全部	2019/12/01 02:43:33
まなつ ☆☆☆☆☆	「大家さんと僕」がおもしろかったので続編も読もうと思いました。前作では大家さんと矢部さんのおもしろい掛け合いが印象深かったけれど、続編では大家さんが身体を崩して入院してしまい、私まですごく寂しくなりました。大家さんと過ごすために借り入れ時の年末の仕事を休む矢部さんを見て好感度が爆上がりしました。			
	1-174	174P (40分)		2019/11/29 11:22:37
読書好きSS ☆☆☆☆	大家さんとの、日常が描かれてて安心して読める本だった。緩い感じの絵と描写が落ち着けるので良い。			
	1-174	174P (60分)	116-119	2019/11/28 22:56:27
もつ鍋 ☆☆☆☆☆	とても心が温まる作品です。大家さんが亡くなっているのでこれより先の続編があるかはわかりませんが楽しみにしたいです。			
	すべて	174P (60分)		2019/11/27 14:11:13

D・Bクーバー ☆☆☆☆	ほっこりした			
	全部	174P (30分)		2019/11/26 10:32:25
中村憲剛 ☆☆☆☆	前作を読んでみてとても良かったのでこちらも読んでみました。 大家さんの戦争体験のところが印象的でした。			
	全部	174P (60分)		2019/11/25 17:19:39
ぴーっ ☆☆☆☆	前作を読んでから、少し時間が空いたが続きが気になり読んでみた。 前作同様ほっこりする部分が多いが、やはり切ないシーンも少なからずあった。 2作通して面白かった。			
	全部	174P (60分)	158-161	2019/11/22 16:19:30
Azasu ☆☆☆	主人公と大家さんのゆっくりとした日常が描かれている。そんな中の大家さんの戦争体験は印象的だった。			
	すべて	174P (60分)	大家さんが戦争を思い出すシーン	2019/11/21 12:09:33
紅いもたると ☆☆☆☆	今度はお母さんだけでなく小学生の妹まで読んでいました。大家さん面白いね～、続きはないの？と聞かれました。作中でも同じ質問がされていて、年代を問わずみんなに愛されるシリーズなのだと改めて実感しました。 戦争を知っていて伊勢丹マスターな素敵な大家さんは魅力に溢れたオンリーワンの存在ですね。			
	1-174	174P (90分)	138-139	2019/11/18 20:08:36
いづなたん ☆☆☆☆	友達が読んでたのを借りて読みました。なんだか穏やかな気持ちになる本でした。何も考えたくない時に読むといいかも			
	少しだけ	20P (10分)		2019/11/15 15:29:22
davi ☆☆☆	大家さんと僕の続編で、前作と変わらずほっこりとした内容でした。 リラックスして読めます。			
	1-174ページ	174P (120分)	88-97ページ	2019/11/12 09:46:12
鯨 ☆☆☆☆	前作に続いてほのぼのしていて読みやすかった それと、最後の描写が綺麗 続きを読みたいけど、叶わないなんて…			
	4-174	171P (60分)	158-161	2019/11/10 17:30:55
IIDX ☆☆☆☆	前作と同じ雰囲気をもう一度体験できる。 この本だけでも充分だが、ページ数もそこまで多くないので、前作を読んでからこの本を読んだ方が良い。			
	1-174ページ	174P (60分)	3-7ページ	2019/10/16 16:07:02

ジャスミン ☆☆☆	この続編のほうを初めて読みましたが、続編だけでも大家さんと僕のほっこりした雰囲気を楽しめます。終始戦争の描写が多く、大家さんの中に戦争の記憶が強く残っていることが伺えます。それほど戦争は多くのひとに大きな影響を与えてしまうのだと実感しました。物語のラストには感動しました。			
	1-174ページ	174P (90分)	88-93	2019/10/12 12:22:11
二日酔い ☆☆☆	大家さんと僕を読んで続編を手にとった。余計なことを考えずにすらすら読むことができた。テレビでカラテカの矢部を見ることは少ないが、こんなに面白い視点を持っているのだからもっと売れてほしい。			
	1-174	174P (60分)	1-10	2019/10/10 09:08:08
オート ☆☆☆	『大家さんと僕』と続けて読んだが、引き続き面白さとシュールさは健在でとてもほっこりした。矢部さんの先輩の言葉はとても深く考えさせられた。納得のいく完結編だった。			
	1-174	174P (60分)	152-153	2019/10/07 22:08:00
神楽 ☆☆☆	東京オリンピックまで生きていたのに東京オリンピックは見たいものがないという大家さんらしい会話が面白かった。戦争の話とかをリアルに聞いた矢部太郎さんは貴重な体験だっただろうと思う。			
	全て	174P (120分)	108ページ	2019/10/02 14:25:17
ハンニバル ☆☆☆	とても読みやすく、気軽に楽しめます。大家さんの雰囲気、とても好きです。読んだらほっこりしました。			
	1-174	174P (50分)	どこでも	2019/10/02 10:46:01
結城楓 ☆☆☆	大家さんのすっかりファンになってしまった読者に（私もその端くれですが）突き刺さるエピソードが多数。「大家さんと僕」の読者が、皆矢部さんではなく大家さんに手紙やプレゼントを持ってきたというも何だか分かるような気がします。大家さんと矢部さんの別れは、読者と大家さんとの別れでもある以上悲しくて仕方なかったです。意外と別れに割かれるページが多いだけに読んでいてしんどかったです……大家さんに限らず、登場人物を全員魅力的に描ける矢部さんの視点に惹かれました。			
	1-174ページ	174P (70分)	4-11ページ	2019/09/29 20:54:34

[TOP](#)



AI vs. 教科書が読めない子どもたち

著者名	新井 紀子	発行年	2018年
出版社名	東洋経済新報社	ページ数	287ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4492762394
コメント	そうか人工知能って、こういうふうに「考えてるフリ」をしてるんだ、ということが、しっかり得心できます。何億個もの「例文」を事前に仕込んでおいて、それをバタバタパタッと検索して、いちばん「当たりそう」な答えを統計的に導いてくるのね。だから東口ボくんはMARCHにしか合格できないんだ。 と、そこで優越感に浸るのは、まだ早い。AIに仕事とられてフリーター。産業構造がガラガラと変わってしまうのは確かなので、これからの仕事選びには、おおいに有益な視点です。 問題を解く解いていくうちに読み進められるのは、さすがベストセラー。ただ、信念にもとづく本なので、やや結論先走り気味です。そこはAIでなく、しっかり自分の頭脳を使って考えて、業界選びをしてください。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勤め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント 立ち読みポイント	投稿時間
つつちー ☆☆☆	今の子供たちの学力、やばいよ!AIに負けちゃうよ!という本。とはいえAIの能力を過大視しているわけではなさそう(というのも現実を表現するモデルとなる数学に限界があるから。)。東工大にいるとよくわからないけど、文章がまともに読めない人って結構いるんですね。			
	第1章と第3章	150P (40分)	1-63 168-219	2019/12/05 11:45:56
mt8 ☆☆☆☆	広告でよく見ていたので読み始めやすかった。 具体例が分かりやすく興味深いネタだった。 表現も固くないので買えばすぐに読み切れると思う。			
	前半部分	50P (30分)	具体例	2019/12/01 20:21:57
とうふ ☆☆☆	いまいちわかってない人が多いであろうaiとその発展についてわかりやすく解説した本…なのかな？機会があったら全部読んでみたい			
	1-10	10P (5分)		2019/12/01 01:27:54
Lion ☆☆☆☆☆	AIには何ができて何ができないのか改めて考えて今後考えて生きなきゃいけないと思った。			
	全て	287P (180分)	273	2019/12/01 00:01:50
呂布バルサン ☆☆☆☆☆	AIが台頭してくるであろう未来に対して、 人間がどのように対応するべきか、について考えさせられた。 新しい仕事出来ることは事実だと思うが、全体の仕事量は確実に減っていくと思う。			

	仕事を奪われた貧困層に対して、 金のかからないエンターテインメント を提供しているネットフリックスの様な企業の重要性が高まっていくと感じた。			
	1-287	287P (300分)	70-130	2019/11/30 11:40:18
anknownnnn ☆☆☆	AIが仕事を奪おうと新しい種類の仕事ができるはずだから大丈夫だろうと楽観。 あととても読みやすい。			
	1-287	287P (110分)	なし	2019/11/30 00:31:14
D・Bクーバー ☆☆☆	語り口も柔らかくわかりやすかった			
	30	30P (20分)		2019/11/26 10:38:52
いなり ☆☆☆	AIによって人間の仕事が奪われるというのはずっと言われていたことなのでこの本はとても興味深 かったです。 仕事を選ぶ際にもそういったことを考えていきたいです。			
	全て	287P (95分)	最後の方	2019/11/15 11:14:05
ピーナッツ ☆☆☆	AI技術が出来ない仕事かどのような仕事かわかった。筆者は、そのような仕事の創出を推奨してい た。しかし個人的には、そもそもAI技術をどこまで発達させるべきか、なぜ発達させるべきかをよ り深く考えるべきだと感じた。			
	1-287	287P (120分)	135	2019/11/15 10:42:28
日常 ☆☆☆	人間がAIに劣る分野や逆に人間にしかできない分野など面白かった			
	1-285	285P (80分)	229-233	2019/11/14 22:53:14
404 ☆☆☆	数学的に考えて技術的特異点は来ることはないと言いつつも、AIにはMARCHに合格できるような 力はあるわけで、AIに置き換えられてしまわないような生き方をしないとと思った。			
	1-30	30P (30分)	12-18	2019/11/08 15:40:16
M.M ☆☆☆	我々の思うAIと本書で語られるAIは認識が異なると思う。シンギュラリティが起きるかという と.....というふうに、クリティカルシンキングが強めな本。正直買ってまで読む気にはならない。8 割くらいは既知情報で、残り2割も筆者の見解ゆえ絶対的に正しいとは言えないので参考程度にす ると良い。逆に知らないとまずいレベルの情報も結構含まれているので、確認程度でさらっと読ん で欲しい。			
	1-285	285P (240分)	271	2019/10/14 16:58:27
Duo ☆☆☆☆☆	話題の本だけあって、とても面白かったです。内容も非常に分かりやすかったです。			
	12-77ページ、120- 129ページ、254-281 ページ	104P (100分)	281ページ	2019/10/04 20:59:36
オート	AIが得意なこと・不得意なことをAIを開発している研究者から詳しく説明しており、人間、特に若			

☆☆☆☆

者がAIとともに生きて行くために読解力がとても重要ということを統計や実例から理解できる。また、AIによって人の仕事が変わるので、これから何の仕事をするかを考えるさせられる。

1-287

287P (180分)

2019/10/04
10:49:43

[TOP](#)△



お金2.0 新しい経済のルールと生き方

著者名	佐藤 航陽	発行年	2017年
出版社名	幻冬舎	ページ数	263ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4344032156
コメント	話題のビットコインとか、シェアリング・エコノミーとかを知ったかぶりするための解説本はいっぱいあるけれど、この本がすぐれているのは、目先の流行のバックには、どんな発想の変化があるかをきっちり分かりやすくほどいてみせてくれていることでしょう。 全部が正しいとは言えないかもだけれど、哲学にまで踏み込んだ「深さ」は一読の価値じゅうぶんにあり。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	お勤め度	読んだ場所	読んだページ数 (時間)	コメント	立ち読みポイント	投稿時間
-------	------	-------	--------------	------	----------	------

つっちー ☆☆☆	お金の基本とこれからの経済について書かれた本。なるべく専門用語を使わないようにしているらしく、とてもわかりやすかった。あと文字も大きくて読みやすかった。お金の勉強は必須だと思うのでこういう簡単な本を読んでおくと就活とかで役立つかもしれませんね。			
	ほぼ全部	200P (40分)	目次読んであとはお好み	2019/12/05 11:51:01

アツ ☆☆☆☆	今後生きていくうえでお金とどう付き合っていくべきかを論じた本でした。著者の主張が少し主観的すぎるような気もしましたが、読んでいて面白かったです。			
	1-263	263P (100分)	214-232	2019/12/01 21:47:05

オート ☆☆☆☆	お金の本質、そしてビットコインなどのテクノロジーによってお金がどのように変わるのかなど、お金についての知識が盛りだくさんの一冊だった。 個人の価値を上げることの重要性には納得した。			
	1-264	264P (180分)	第1章、第4章	2019/12/01 01:18:24

とうふ ☆☆☆	お金と価値についての本。金融系の知識の解説？である前半も読めばよかったです			
	200-250	50P (30分)		2019/12/01 00:47:00

Lion ☆☆☆☆	現代のトレンドのテクノロジーを用いてそこに色々興味を持たせてくれた本。 。			
	1-150	150P (120分)		2019/12/01 00:18:38

鈴 ☆☆☆☆	この手の本は、読んでいてなんとなく言いくるめられているような気がしてしまいがちです。この本もそういう部分はあって、いちいち疑いながら読み進めようとしてしまったり、それをやめようとして逆に表面でしか読んでいない感じがしたりと、気持ちよく読めなかった面もありました… (笑)ただ、おそらく著者には見えていて私には見えていないものがあるんだろうな、というのは伝わってきました。なので尚更、深く読み込めなかったのが残念です。もう一度、二度と読み込んで、実際に生活しているうちに、やっとわかってくる部分が出てくるといったタイプの本なのかな、と思います。数年後くらいにまた読み返します。			
	1-263	263P (180分)	22-30、第3章	2019/11/22 23:09:02

日常 ☆☆☆☆	これからのお金の形や役割など興味深い分野			
	全部	262P (120分)	第2章	2019/11/14 23:00:06

結城楓 ☆☆☆☆	お金の正体から始まり、今のお金にまつわる最新状況が難しい単語や統計データに頼らず解説されていて読みやすいです。この手の本は筆者の主張が強すぎることがありますが、この本では筆者自身の体験を踏まえつつも、客観的かつ優しく語りかけるような説明がされていました。個人的には注目していたベーシックインカムについて理解が深まって良かったです。			
	1-263	263P (250分)	185-188ページ	2019/11/12 01:30:41

藤吉友香 ☆☆☆☆	著者は、タイムバンクという「時間を取引する」視点に注目したアプリを制作した方で、今現在、急激に変化するお金のあり方を知ることができ一冊です。 パッと見ても図や絵などが無いためとつきにくいですが、難しい単語が使われていることなどはなく、話がどれも興味深い物であり楽々読み終えることができました。 個人的にドストライクで興味がある物でした。 特に、153-156に載っている話では世の中が大きく変わっていくんだなと感じました。 お金に特別な感情を抱かず、道具として使えるような大人になりたいですね。			
	3-262	260P (150分)	44-55 153-156	2019/11/11 23:55:38

4階堂ふみふみ ☆☆☆☆	実際にビジネスをしているので、本当に読んでいて面白かった。 価値の移り変わりは納得する内容で読んでいい本だと思った。			
	全て	263P (140分)	どの章も面白い	2019/11/08 10:33:23

chemeng ☆☆☆☆	ビットコインとかフィンテックのような新しいテクノロジーに関して全く無知で関心もなかったけど、この本を読んでもう少し専門的な本を読んでみようかなと思うようになった。			
	3-263	261P (160分)	110-145	2019/11/06 23:18:00

nuknwon ☆☆☆☆	現在世間で話題になっている仮想通貨についての理解が進む一冊。デジタルネイティブからトークンネイティブへの変換を理解することが大切なかも。。			
	1-263	263P (150分)	61-64、203-207	2019/11/05 09:04:20

二日酔い ☆☆☆☆	僕は最新の経済やテクノロジーに疎いが、それらに興味を持たせてくれた。今目まぐるしく社会が成長し、10年前と今を比べても変化の具合はすごい。この流れについていく努力をしようと思った。			
	1-263	263P (300分)	1-10	2019/11/01 10:57:25

--	--	--	--	--

Azasu ☆☆☆	AI、仮想通貨…今日お金の価値、仕組みを変えうるものの台頭が激しい。本書はそれらについてこれからお金がどのように変わるか解説してくれる。 太字だけ読んでも内容が追えるのでこの手の本が苦手な人にもおすすめ。			
	全て	263P (90分)	238~242	2019/10/29 19:54:10
hori ☆☆☆☆	章が細かく、明確で分かりやすくまとまっていた。立ち読みしやすいと思う。			
	1-108ページ	108P (80分)	1-108ページ	2019/10/29 10:00:00
kk ☆☆☆☆	ダヴィンチへの解釈はとても面白かった。分散が進み全てを選択できる社会が実現されたあとで人間は何に挑戦してどう幸せに生きて行くのか。社会の流れは伝わったがそのあとの個人の生き方についても筆者の意見も聞きたかった。			
	1-263	263P (200分)		2019/10/16 11:19:12
もつし ☆☆☆☆☆	お金とはなにか、経済とはどのようなものなのかを今話題のビットコインやフィンテックなどの例から知ることができます。またこれからどのようなものに価値を見出だして働いたり、生きていたりするのかを考える上でもとても勉強になりました。			
	全部	263P (180分)		2019/10/13 23:03:00
呂布バルサン ☆☆☆☆	この本はタイトルの通り、お金に対する認識を1.0から2.0バージョンにアップデートすることを目的とした本である。個人的には、仮想通貨による取引が主流になることで、お金の発行権が国家から個人に移り変わり、今後はGAFA等ビッグカンパニーが国家の代わりを担う可能性があることについて、漠然と怖さを感じた。			
	1-100ページ	100P (70分)		2019/10/01 09:24:52
M.M ☆☆☆☆	現代の社会で求められる価値が何か、また価値を創出する定義をしっかりと理解できる。お金に関して自分が無知であると気づかせてくれる良書。IT×何かを具体例として、仮想通貨などの話も納得する部分が多かった。自分の行動力のなさもまた実感した。			
	1-263	263P (180分)	前書き	2019/10/01 09:02:09
マツコマンガローブ ☆☆☆☆	お金にもテクノロジーにも詳しい筆者の経済に対する考えは論理的で、東工大生でも納得できる論理で書かれている部分が多く、読み進めやすかった。Fintech・AIなどの今流行っているものの裏側に対する意見・具体例を知ることができ、経済に対する自分の考えを深めることが出来た気がする。			
	1-262ページ	262P (180分)	50-61	2019/09/27 19:57:59

[TOP](#)△



未来の年表

著者名	河合 雅司	発行年	2017年
出版社名	講談社現代新書	ページ数	208ページ
値段	760円	ISBN	978-4062884310
コメント	日本はこんなふうにして、じわじわじわじわ滅んでゆくんですよ。事實はコワイ。そのコワさが受けて、ベストセラーとなりました。 「未来」に生きる世代のみなさまには、ここに予言されているコワイ未来を爽快にくつがえしてほしいものです。なせばなる！		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	お勤め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント	立ち読みポイント	投稿時間
-------	------	-------	-------------	------	----------	------

mt8 ☆☆☆	ネガティブすぎて日本脱出したいと思うくらい現実を述べていた。 未来年表が詳しく書かれていたのでそこを見るだけでも面白いかも。			
	立ち読み	50P (20分)	年表	2019/12/01 20:45:47

とうふ ☆☆☆	すぐ先から数十年後までのよく聞くような少子高齢現象が解説されていた。解決策に関しては合理的ではあるが現状なしえなさそう。あと本書で否定されてた道州制肯定派だったのでそこんとこよく調べてみたいです			
	1-200	180P (100分)		2019/11/30 20:59:21

D・Bクーパー ☆☆☆☆	前書きを読んだが面白そうだった			
	1-20	20P (10分)		2019/11/30 17:34:03

ダンベル ☆☆☆	原宿がシルバー向けファッション街になるは笑いました。 高齢者の線引きを変えると、いろいろ提案されていましたが根本的な解決とは言えません。年金も一朝一夕に制度変更できないでしょう。			
	18-203	196P (60分)	98-131	2019/11/28 15:18:39

いなり ☆☆☆☆	少子高齢化が進んでいると言われているが、実際のところはどうなの？ということで読んでみた。実際の状況はたくさんの人に言われているより悪いのかもしれないと思う。この本は危機的状況だけでなく、 その打開策まで書いてあるのでそういった話題に興味があるならぜひ読んでみて欲しい。			
	全て	198P (50分)	下148ページ	2019/11/15

				08:13:02
ピーナッツ ☆☆	今日において考える必要が増している問題について知ることが出来る。また、データを用いており間違っことは述べられていないと感じた。しかし、既出の主張に対し、重箱の隅をつつくような反論も一部見受けられ、これ以上読む気にならなかった。			
	1-48	48P (30分)	3-13	2019/11/01 08:52:40
Go ☆☆☆☆	えっ、日本やばいじゃん... って本気で思うにはうってつけの作品。少子高齢化はずっと危惧されているが、僕個人としては未婚率はこれからどんどん上がっていきだろうという予測には驚いた。 Factfulnessにハマった人にはこの本はいいかも。文章の雰囲気こそっくりだし、日本の将来予測がわかりやすく書いてある。			
	75-116	42P (40分)	98-103	2019/10/30 14:03:17
kk ☆☆☆☆	正直知りたくない情報が羅列してあるがこれらの問題は自分らが直面しなければいけないことであり目をそらしてはいけないことであると思う。部分読みしようと思ってたが読むことを辞めれなかった。全部が全部こうなるかはわからないがぜひ目を通すべき情報だと思う。			
	1-206	206P (180分)		2019/10/30 12:45:49
結城楓 ☆☆	授業でネガティブ思考について触れてから読んだので、日本が人口減少について楽観視しているという記述を見て驚いた。他の方も言っていたように、まえがきの段階からFACTFULNESSとの内容と異なりすぎて、結局本当のことってよく分からないなと思い読むのをやめてしまった。			
	1-18	18P (18分)	1-13	2019/10/25 10:36:57
IIDX ☆☆☆	FACTFULNESSを読んだあとに読んでしまったのが間違いだった。 悲痛な事柄の方がよく売れるのは本当なのだな程度にしか思えなかった。			
	1-146ページ	146P (90分)	目次	2019/10/17 23:20:04
紅いもたると ☆☆☆☆	日本の向き合う問題(超高齢化社会、大学の破綻など)が小さなセクションに分かれて議論されています。図表も多く理系の皆さんにとって思考するにはもってこいです。 でも本書は暗い未来だけを突き付けてくるだけじゃない。しっかり解決策も書かれていますよ。是非一度読んでみてください。			
	3-103,147-208	163P (100分)	30-35	2019/10/13 21:27:18
Duo ☆☆☆☆	これから日本がどうなるのかが、細かい年号付きで分かりやすく書かれています。			
	18-146ページ	129P (60分)	22-23ページ	2019/10/13 15:18:30
MEHIWO ☆☆☆	自分達が中学、高校で学んできた状況とは変わっているのだということを実感した。少子化、人材不足、老老介護など未来が暗いかのように見える。ただ、数字がやたらに多すぎる気もした。％表示も多く、統計に騙されている感覚がある。			
	全部	208P (65分)	200	2019/10/10 06:57:08
オート ☆☆☆☆	前半部分のデータを基にして作られている具体的な人口減少カレンダーは、これからの日本で起こるであろう社会問題が事細かに述べられている。これから生きて行く私たち若者は必読の本だと			

	思う。			
	1-208	208P (150分)	160-190	2019/10/07 21:34:12
日常 ☆☆☆☆	少子高齢化、人口減少に伴う日本の未来について前半ではこの先日本で起こるであろう現象を述べたのちに後半でそれに対する対策が述べられている。また本書は超少子高齢化社会を支えなければいけない時代に生きる学生たちに向けられているため必読の一冊といえる。			
	1~200	200P (120分)	158~180	2019/10/01 09:17:06
chemeng ☆☆☆☆	高齢化社会によって将来引き起こされるであろう様々な日本社会の危機についてまとめている。最近、科学、経済、政治などのあらゆる分野において日本の未来を悲観する論調が高まっているが、本書は特に読者に対して強く訴えかけるような文章になっている。日本に住む若者として、未来の1つの可能性を知るためにも一度目を通すことをおすすめする。			
	1-206	206P (110分)	162-195	2019/09/30 23:08:13

[TOP](#) ^



米中もし戦わば

著者名	ピーター ナヴァロ	発行年	2016年
出版社名	文藝春秋	ページ数	412ページ
値段	2,095円	ISBN	978-4163905679
コメント	トランプおじさんの参謀の言うことだから、話はんぶんに関わるとは思うけど、それにしても、中国、いつのまにこんなに強くなってしまったんでしょう？ びっくりです。 最新の軍事地図は就活の企業選びにも必須の情報。知っといたほうがいいかも。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント 立ち読みポイント	投稿時間
新世界の神 ☆☆☆	読む前であれば中国に対してアメリカは圧倒的に強いと思っていたが、いろんな観点から中国が非常に力をつけていると思った。日本がすでに先を越されているとさえ思った。			
	1-412	412P (400分)	特になし	2019/12/02 02:50:40
フッ化ホルミル ☆☆☆	地図を見ながら読むと面白い。			
	140-145	5P (10分)		2019/12/01 22:49:50
アツ ☆☆☆	武力よりも情報による戦いが主流になっていることを知ることでよかったです。			
	1-128	128P (40分)	12-17	2019/12/01 21:54:44
mt8 ☆☆☆	図が多く用意されており内容が簡潔に書かれていた。 しかし、図の種類が少し複雑で図についての解説も少なかった印象がある。 まだ読んでいないが他の章も見たいと思った。			
	中東	8P (30分)		2019/12/01 20:18:59
onakasuita ☆☆☆☆	なんとなく考えていなかったり、考えようとしなかったことを考えさせられる本だと思う。 講義で取り扱わなかったところで、気になるところは読んでみるというかもしれません。			
	1-137	137P (120分)	22章	2019/12/01 18:10:05
かのたけ ☆☆☆☆	中国が地下にあんな施設をつくってるとはおどろいた。			

	8	8P (5分)		2019/12/01 10:12:52
オート ☆☆☆	今実際に中国が軍事的ではなく情報を使った攻撃をしているという内容だったが、中国以外の国、特に日本がどう対応していくべきかを考えさせられた。			
	129-135	7P (10分)	129-135	2019/12/01 00:35:07
はま ☆☆☆☆	適当に読もうと思ったのだが読んでくうちに面白くて全部読んでしまった。 米中関係が悪化する今米中戦争が現実味を帯びてきているので当事者として読めた。			
	全部	412P (300分)		2019/11/30 22:16:53
とうふ ☆☆☆	台湾の地政学的な重要性は初耳でした。作者は対中国強硬派？なようでとにかく中国と戦う一辺倒な印象でした。			
	8	8P (10分)	不沈空母台湾	2019/11/30 20:46:04
たまきち ☆☆☆	中国が空母キラーを持つことでアメリカがアジアに進出する抑止力になっているのは意外だった。			
	57-64	8P (10分)	57-64	2019/11/30 20:14:34
星のロミ ☆☆	軍人だからかはわからないが、章での言いたいことがまとまってない印象だった。発表もその分むずかった。			
	324-331	8P (10分)		2019/11/29 20:54:43
鯨 ☆☆☆	米中戦争での日本の立ち位置について書かれていたが、残念なことに明確な答えはないようだ。自分は核武装に賛成だったが、班の中で自分だけだったことは意外だった。 日本人の国民性を考えると現状を変えることないだろうと思う。			
	156-164	9P (10分)	なかった	2019/11/29 16:30:42
まなつ ☆☆☆	授業でマラッカ海峡についてプレゼンしました。言いたいことはわかったけれど、現状を改善するためのいい解決策が浮かびませんでした。他の班のプレゼンを聞いて、思っていたより日本の周りの国の軍事力が高くて驚きました。戦争のない世界になっていったらいいと思います。			
	第3章なぜマラッカ海峡にこだわるのか？	5P (10分)		2019/11/29 11:30:46
SS ☆☆☆	中国がいかに近年力をつけてきているか分かった。また歴史についても学べて、教養を深められていい本であった。			
	1-370	370P (500分)	146-155	2019/11/29 08:09:46
ダンベル ☆☆☆	中国では、ハッカーが国レベルで養成されているというのは少し驚いた。			
	120-128	9P (10分)	サイバー戦争	2019/11/28 15:06:55
55 ☆☆	授業で読んだ。 内容は難しかったので、理解に時間がかかった。			

	6ページ	6P (10分)		2019/11/27 18:51:24
JM ☆☆☆	授業内で、国際世論の操作に関することを読んだ。とても面白かった。			
	129-135	7P (10分)	129-135	2019/11/27 18:43:13
呂布バルサン ☆☆☆☆	戦争がなぜ起こるのか、に興味を持ったため読みました。 内容が難しく、全てを理解できた気はしなかった。 また数年たったときに、読み直したい			
	50-90	40P (40分)	50-90	2019/11/27 18:10:41
もつ鍋 ☆☆☆☆	地下の万里の長城なるものがあると知って驚いた。このミサイルが使われないことを祈るしかない。			
	65-71	7P (10分)		2019/11/27 14:31:48
上 ☆☆☆	北朝鮮の秘密のベールに隠された脅威を感じざるを得なかった。			
	6ページ	6P (6分)		2019/11/25 18:03:55
chemeng ☆☆☆	国同士で戦争が起こる3つの原因が書かれていた。アメリカと中国が直接武力で戦争することはないかもしれないが、サイバー戦争や経済戦争など別の形で戦争することはありそうだと思った。			
	12-17	6P (3分)	12-17	2019/11/24 13:55:19
shuto ☆☆☆	軍人の人が書いた感がすごい。しかし、自分たちが普段考えないようなことが書かれていて勉強になった。			
	156-164	9P (5分)	特になし	2019/11/24 12:27:52
紅いもたと ☆☆☆	大国同士が戦うなんて物騒で考えたくもありません。でも想定はしておくべきなんだよなあと複雑な気持ちで読みました。 本書によれば日本は自分で動くことができません(分かっていたけれども)。ディスカッションでも頭を悩ませたことを思い出しました。			
	156-164	9P (10分)	159-161	2019/11/19 14:46:05
読書好きSS ☆☆☆☆	最初に要点がまとめられていたが、地政学やナショナリズムの話などに加えて、あまり馴染みのない用語も出てきて理解が難しかった。グループディスカッションを通して周りとの情報を共有して理解することができた。			
	140-145	6P (10分)	140-145	2019/11/16 22:08:49
nuknwon ☆☆☆☆☆	講義で担当しかなり気になって近くの図書館で一気に読み。最近の不安定な情勢が色々な視点から語られていてニュースを見る目が変わった。これを知らずに生きているのは平和ボケしすぎでは??と感じさせてくれる一冊			
	1-412	412P (125分)	北朝鮮の部分	2019/11/16

				14:52:52
MK ☆☆☆	中国だけが空母キラーを保有しているというのは衝撃で、驚異的に思いました。			
	57-64ページ	8P (5分)	空母キラー	2019/11/16 14:22:01
いづなたん ☆☆	事実の羅列ばかりだった印象。結局意見が書いていなかったように思う			
	授業の場所	20P (10分)		2019/11/15 15:04:48
二日酔い ☆☆☆☆	米中戦争が起きる確率について、戦争が起きる3つの要因を説明していたが、結局起きる可能性については曖昧なままだった。			
	12-17	6P (5分)	12-17	2019/11/15 11:31:07
もつし ☆☆☆	「米中戦争が起きる確率」という面白いテーマではあったが、それほど説得力のある内容ではなかった。			
	12-17	6P (5分)	12-17	2019/11/15 11:04:49
S ☆☆☆	軍人の書いた本だなんて感じがした			
	講義中	10P (10分)	全部	2019/11/14 23:30:52
日常 ☆☆☆	知らない内容だったので勉強になった			
	マラッカ海峡	20P (15分)	マラッカ海峡	2019/11/14 23:01:41
M.M ☆☆☆	授業で扱った。結論がなくて何が言いたいのかよくわからなかった。			
	324-331	7P (2分)	324-331	2019/11/14 19:48:28
gauss ☆☆☆☆	授業で取り扱った(第17章) 中国ではハッキングが違法ではなくむしろ国が力を入れて教育していることに驚いた。アメリカの兵器の中にも洗脳チップが埋め込まれており中国産の機械が信じられなくなった。今手元にあるものの野中で一体どれほど中国産が混じっているだろう...			
	120-129	10P (15分)	120-129	2019/11/12 16:13:08
藤吉友香 ☆☆☆	北朝鮮・中国・アメリカの関係についてすっきりとまとめられていて比較的読みやすかった。それにしてもやはり核の抑止力はどう対処すればいいのでしょうかね...			
	個人的に、国際問題に関するニュースなどは全部スルーして生きてきたので強制的にでも向き合う環境を作ってください感謝してます！			
	146-155	10P (5分)	146-155	2019/11/12 00:10:28
クロワッサン ☆☆☆☆	マラッカ海峡に危険だけど経済的に依存しなくてはならない。DV夫はいい例えな気がしたんだけどな〜。			

	20-24	5P (5分)	20-24	2019/11/10 10:24:59
404 ☆☆☆	サイバー戦争はもう始まっちゃってるんだよね。信じるか信じないかはあなた次第。			
	120-128	9P (10分)	120-128	2019/11/08 15:07:38
きつなきせ ☆☆☆	結局武力は必要なのだと思い知らされた			
	324-331	8P (5分)	328-331	2019/11/08 14:13:21
エロエロ仙人 ☆☆☆☆	今日朝早く起きて運動してたので読んでいるときに意識が飛んでしまった瞬間があった タイガーファイヤーサイバーファイバーダイバージャージャーって感じだった			
	120-128	9P (10分)		2019/11/05 10:46:32
ぴーっ ☆☆	「戦わずして勝つ」唯一の方法という見出しなのに、勝つ方法は書いてなかった。結局軍事力が大事なのではないか？			
	324-331	8P (10分)	なし	2019/11/05 10:42:13
ピーナッツ ☆☆☆	よく知らない内容で、読んでいて驚くことが多々あった。			
	65-71	7P (3分)		2019/11/05 10:33:59
焼肉 ☆☆☆☆	今後起こりうる戦争の可能性を感じて、自分たちが戦争の当事者になるのではないかという不安が生じました。			
	146-155	10P (5分)	146-155	2019/11/05 10:33:01
結城楓 ☆☆☆	講義中に読みました。専門用語が多すぎずわかりやすく、中国ってすごいんだなと思わされました。アメリカ側の強みがあまり書いてない印象でバイアスがかかってしまいそうなので、両国の比較ができる本を読みたくまりました。			
	128-135ページ	8P (10分)	128-135	2019/11/05 10:32:39
Duo ☆☆☆☆	中国の軍事力についての知識が増強出来ました。			
	65-71ページ	7P (4分)	71ページ	2019/11/05 10:29:41
hori ☆☆☆☆☆	読みやすかった。多少眉唾な話があるけれど、恐怖を煽るという点において大いに成功していると思う。			
	120-128ページ	9P (5分)	120-128ページ	2019/11/05 10:24:39
神楽 ☆☆☆☆	台湾に行ったことあるが、アメリカや中国に取られそうになっているような雰囲気はなかった。政治的には複雑な状況なのかもしれないけれど、国民はそれを感じているのかよくわからなかったと改めて考えた。 中国が台湾を欲しい理由はナショナリズムだけしか知らなかったが、他の理由も理解できた。アメ			

	リカが台湾を欲しい理由をあまりわかってなかったが知れてよかった。難しい問題をわかりやすく書いてあるが、意見に偏りがありそう			
	140-145ページ	6P (10分)	第20章	2019/11/05 10:21:04

ケケケ ☆☆☆☆	中国の脅威が増していることが兵器の具体例を挙げることでわかりやすく説明しています。令和の時代になって米中戦争も起こらないとは限らないので危機感を高めるために読んでみていいかもしれません。			
	第8章 空母キラー	8P (10分)	57-64	2019/11/05 09:52:29

Vava ☆☆☆☆	読み慣れていない内容だったので、えらく時間がかかった。 富国強兵の政策がいかに大事か説かれていた。特に間違っているとも思わないが、アメリカはルールを守らせる能力がないという言葉は心に響いた。			
	324-331	8P (5分)	324-325	2019/11/05 09:14:26

kk ☆☆☆	ここまで軍費がかかっていることに驚いた。その金でどれだけのことができるのか。			
	1-100	100P (60分)		2019/10/20 15:48:30

ハンニバル ☆☆☆	そんなに面白いわけではない。 知っておいた方がいいのかも知れないが、まあ、大きく想像から外れない。			
	1-97	97P (70分)	65-71	2019/10/17 13:14:05

かまほしむ ☆☆☆	こういった軍事、政治学関係の類の本を読むときは著者がどんなやつかを知っておいた方がいいと思う。 対中強硬派でトランプ政権でホワイトハウスにリターンしたナヴァロの本が課題図書に紛れ込んでいたのが面白かったのでチョイス。 中身は思った通り対中戦争の想定ばかりで、こう言う可能性もあるんだなぐらいの感覚で読んだほうがいい。			
	9-374	365P (120分)	156-171	2019/10/09 13:24:41

[TOP](#) ^



- 図書一覧
- 書籍紹介
- 読者投稿欄
- 映画一覧
- プロフィール一覧
- 自己プロフィール
- 掲示板

恐怖の地政学

著者名	T・マーシャル	発行年	2016年
出版社名	さくら舎	ページ数	320ページ
値段	2,500円	ISBN	978-4865810769
コメント	独裁者の気まぐれで、ぼんぼんミサイルが飛んでくると、なんでこんなとこにわたしの国があるんじゃあ、と嘆きたくもなりますよね。 でも地形は神様のくださったものだから動かせない。その所与の条件で、どんな国ができてくるのか、世界のいろんな事例のカatalogです。 ざっしり本なので、興味のあるところだけ、つまみぐいを。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント 立ち読みポイント	投稿時間
とうふ ☆☆☆	ロシアの大きさと困まれていると言われても、、、 各国大変ですね、機会があれば全部読みたいです			
	20	20P (10分)		2019/12/01 01:33:58
星のロミ ☆☆☆	わかりやすかったが、同時に明るくない暗い未来が見えてしまった気がして、あまりいい気分には ならなかった。			
	中国	6P (10分)		2019/11/29 20:57:36
いなり ☆☆☆☆	地域ごとにそれぞれ詳しく書かれていて興味深かった。 私が読んだ箇所は7章で中東であるが、気になる地域がある人はぜひその部分だけでも読んでほしい。			
	188-226ページ	38P (25分)	188-226	2019/11/15 10:55:34
Duo ☆☆☆☆	図付きで見やすいです。			
	189-190ページ	2P (2分)	190ページ	2019/11/08 10:26:28
マツコマンガローブ ☆☆☆☆	世界の経済に興味がある人にはおすすめ。 世界の色々な地域の経済・政治・戦争について、過去の事例を用いながら、地形という切り口からの筆者の考えを書いてある。 自分はこの本を読むことで、地形という切り口から、各地の経済・戦争について自分なりの考えを作る力がついた。なぜあの国は発展しにくいのか、なぜアメリカは大国になれたのか、1つの考え方に触れることが、自分の考えを作るのに繋がったと思う。			

	23-300	278P (300分)	286-300	2019/10/13 18:07:34
--	--------	-------------	---------	------------------------

なんこう ☆☆☆	様々な国の国境付近の問題や内状をを地政学の観点から解説するものだった。中国がチベット自治区を保有したがる理由や日本と朝鮮半島の関係性など興味深いものが多く掲載されているので好きなところを読むといいと思います。			
	1-100	100P (120分)	55-58	2019/10/04 08:59:40

[TOP](#) ^



この世で一番おもしろいミクロ経済学

著者名	ヨラム・パウマン	発行年	2011年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	217ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4478013243
コメント	経済と名の付く授業はイッコも取ったことありません、という超初心者さん向け。 絵ばかりで読むとこほとんどない超お気楽そうなつくりだけれど、侮るなかれ。コメントがなかなか本質的で深かったりします。ミクロ/マクロ、どちらからでも。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント 立ち読みポイント	投稿時間
新世界の神 ☆☆☆	1-217	217P (130分)	特になし	2019/12/02 03:16:17
アツ ☆☆☆☆	1-217	217P (60分)	90-116	2019/12/01 22:10:57
Lion ☆☆	1-50	50P (30分)		2019/12/01 00:03:34
はま ☆☆☆	1-50	50P (60分)		2019/11/30 14:39:38
まなつ ☆☆☆☆☆	1-217	217P (45分)		2019/11/29 11:35:53

呂布ハレサン ☆☆	経済系の内容に興味があり、選んだ。 正直、分かりづらく良書ではないと感じた。 今回、分かりづらいと感じた理由が自分の知識不足ならば、 教養のある人には、面白い本なのかもしれない。			
	1-50	50P (45分)	35-40	2019/11/29 11:25:32
donarudo ☆☆	もう知ってる内容だからか見にくいからか分からないが、とりあえず読むのが大変だった。内容が 難しいから、漫画で描くのが難しいのかもしれないのかなと思った。			
	全部	217P (150分)	あんまりない	2019/11/29 10:26:37
ハンニバル ☆☆☆	本気で読んでも疲れちゃうし、そこまで勉強にもならないから、サツと飛ばし読みして、テキトー に読むとそれなりにいい本？			
	1〜203	203P (100分)		2019/11/22 17:23:01
ぴーっ ☆☆☆	浅く広くという感じで、ミクロ の授業でやった内容の復習は軽くできた。 分量的に仕方ない部分ではあるが、もう少し深くつっこんだ内容の理解もしたかった。			
	1-217	217P (100分)		2019/11/20 23:32:08
鯨 ☆☆	ミクロ経済のことを鳥瞰的に見ることは出来て良い。 が、やはりマクロの本と同じく面白くもなく、わかりにくい。 興味がないとやはり、取っつきにくく、最後の方は頭が痛くなった。			
	1-211	211P (90分)	103-116	2019/11/19 16:14:20
なんこう ☆☆☆	漫画なのに結構な読みづらさが目立つなぁと感じました。後よく知らない例がそのまま放置されて たり、、、内容は面白かったです。			
	1-50	50P (10分)	10	2019/11/15 11:17:32
エロエロ仙人 ☆☆☆☆	経済学というものをあまり知らなかったのでタメになった。 しかし、この本は話の流れが少し雑で、読みにくい部分があったのでその分少しマイナスだなと 思った。 経済学を知らない人なら読んでみてもいいと思う。			
	1-154	154P (40分)		2019/11/15 08:41:19
Azasu ☆☆	読みにくい。私が経営工ではないこともあるのだろうが読みにくい。 本書は漫画形式となっているのだが、著者が日本人でないためか漫画の読ませ方が大きく異な る。通常漫画は右上から左下に読ませるが、本書は左上から右下へ読ませる。また、吹き出しとい うものがなく1ページ、1ページがとても煩雑な印象を受ける。 ミクロ経済学は面白いのかもしれないが、漫画としての本書は面白いとは言えない。			
	すべて	38P (30分)	1-10	2019/11/08 11:06:56
藤吉友香 ☆☆☆	ミクロ経済学の内容を学べるマンガ。 各トピックに対し、それが用いられている世の中の事柄を通して説明しているので、ミクロ経済を 習っていない人にも分かりやすいと思います。			

	マンガにしては文字数やグラフが多く、少し読みにくいかなと思いました。 経営工学系の人はぜひ復習にどうぞ！			
	4-203	200P (90分)	chapter3	2019/10/31 22:55:41

オート ☆☆☆☆	大学で勉強したミクロ経済学やゲーム理論の基礎の部分を マンガでわかりやすく説明されていた。 ただ、内容としては浅く広くという感じなので初めて経済学を学ぶ人やミクロ経済の全体像を軽く 復習するにはいいと思う。			
	1-217	217P (90分)	193-203	2019/10/25 18:23:00

もつし ☆☆☆	ミクロ経済学を幅広くざっくりと学ぶことができます。絵が多く、内容も面白いので初めてミクロ 経済学を学習する人でも非常に取り組みやすいです。ただししっかり学びたい人には物足りないと感じ ました。			
	全部	217P (120分)	89-102	2019/10/19 00:52:50

マツコマンガローブ ☆☆	経営工学系の人間が読んでも何も面白くないと思う。 ミクロ経済勉強したいなら、教科書みたいなの借りればいいし、 面白い本読みたいなら、漫画読んだ方が面白い			
	4-203	200P (120分)	特になし	2019/10/17 12:28:49

ピーナッツ ☆☆☆	ミクロ経済学について、幅広くかつ分かりやすく、漫画形式で説明されていました。経済学だけで なく様々な分野でこういった本があったら、高校生の時に大学で何が学びたいか、より具体的に考 えられたと思います。			
	1-217	217P (80分)	全て	2019/10/15 12:40:55

4階堂ふみふみ ☆☆☆☆☆	図が適切でわかりやすく、ミクロ経済学第一での内容が復習できます。 コンパクトに綺麗にまとめられていて良かった。			
	全て	217P (150分)	2-14	2019/10/15 09:09:41

紅いもたと ☆☆☆	経済に触れたことのない初心者さん向けのマンガ学習本。センター試験の政治経済で無理矢理覚え た需要と供給の関係や価格の多面性を楽しく知ることが出来る！ ただ、マンガではあるけれど本格的な内容が大容量のため、読みきるには根気が必要です…。			
	1-217	217P (180分)	129-136	2019/10/13 21:13:30

中村憲剛 ☆☆☆☆	具体例を絵で説明しているのでわかりやすい。			
	1-217	217P (180分)	4-14	2019/10/10 08:47:52

ジャスミン ☆☆☆☆☆	めっちゃめっちゃわかりやすいです！ 専門的な知識がつくかといわれると微妙ですが、ミクロ経済について広く浅く学べます。 まだ経済学を勉強したことがない初心者にもおすすめですが、経済学を学んでいるが本質がよくわ かってない人にとっても必ず役に立つ一冊です。			
	1-217ページ	217P (120分)	4-14	2019/10/09 22:29:23

IIDX ☆☆☆☆☆	この本を読むことでニュースの見方が変わることは間違いないはずである。 (私もそうだが)経済学を専門にしないけど、経済学について少しは知っておきたいという人にはこの本が最適であると思う。 最後に付いている解説にザッとこの本の内容が分かるので、興味のある人はここだけでも読んでみて欲しい。			
	1-217ページ	217P (90分)	212-217	2019/10/09 19:04:11

もつ鍋 ☆☆☆☆☆	専門が経営工学でない自分にとってはすごいありがたい本でした。文字だけでなく、絵と一緒にあることで読んで飽きないですし、理解もしやすいです。この本を読まれた方は、同じ作者が書かれている「この世で一番おもしろいマクロ経済学」も読むことをおすすめします。			
	1-217	217P (150分)	4-14	2019/10/04 08:56:38

結城楓 ☆☆☆☆☆	ミクロ経済学の話が数式無しで簡潔に、でもしっかり語られていて感銘を受けました。ミクロ経済学第一の内容も、最近やった第二の内容も網羅されていて、全体を俯瞰してどこを学んでいいのかを確認するのにぴったりだと思います。堅苦しくなく、小ネタも多くて読みやすいです。個人的にホモサピエンスの説明で「いずれ世界を支配します」とあったのがツボでした。			
	1-217ページ	217P (130分)	4-22ページ	2019/10/03 19:35:28

gomatamago ☆☆☆☆☆	ミクロ経済学という幅広い分野を、この本1冊で俯瞰できます！ 初学の方はもちろん、知識に自信がある方もなるほど、と思える場面があるはずです！ 個人的には、パレド効率のくだりがとても勉強になりました。 また、ミクロ経済学だけでなく、ゲーム理論もかなりの範囲を網羅できます。 経済学のバイブルとして手に取ってみては？			
	1-217ページ	217P (180分)	53-78ページ	2019/10/01 11:00:04

nuknwon ☆☆☆☆☆	マクロ経済の方も読んだが、どちらもキャッチーな絵で難しいことを説明出来ているところがとても読みやすい。経営に興味があるけど取っ掛かりが分からない人にはマクロ経済の方も合わせて二冊読むことをオススメします！			
	1-233	233P (85分)	話題が繋がっているため全部	2019/09/30 20:54:50

[TOP](#) 



この世で一番おもしろいマクロ経済学

著者名	ヨラム・パウマン	発行年	2012年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	232ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4478017838
コメント	みんなが一生懸命努力してるのに、世の中が良くならないって、どうということなの、ねえ！ そのカラクリをしっかり教えてもらえます。しかも爆笑しつつ。経済学の授業を受けていて迷路に入った気がしたら、ここで原点を確認するのもアリ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント 立ち読みポイント	投稿時間
つっちー ☆☆☆	GDP、インフレ、デフレなどの経済学の基本を漫画で簡単に学べる本。お堅い経済学の本を読む前の一冊としておすすめです。			
	ほぼ全部	200P (30分)	45P	2019/12/05 11:53:40
アツ ☆☆☆☆	ミクロ経済の方もこちらの方も、説明されている学問が何を目的としているのかが明確なのが個人的に良かったと思います。それのおかげで読み進めるのが楽であったように感じました。			
	1-232	232P (90分)		2019/12/01 22:15:20
紅いもたると ☆☆☆☆☆	同シリーズのミクロ経済学を読んだうえで読ませていただきました。個人的にはこちらの方が面白かったです。 経済学が環境問題についての深く考える学問だということに驚きました。ネットで検索してみたところ、東工大にも300番台に環境経済学という講義があるのを見つけて興味がわきました。 ある学問が様々な分野にまたがっていることを実感できるのが学ぶことの楽しさだと思っています。これからも知見を広げたいと思わせてくれる1冊でした。			
	1-232	232P (120分)	179-192	2019/12/01 21:18:30
Lion ☆☆	読みにくい。 絵も入っていてとつきやすいかなと思ったけど返って読みにくかった。普通に文字のみでマクロ経済学学んだ方が良さそう			
	1-50	50P (30分)	なし	2019/11/30 23:47:19
ぴーっ ☆☆☆☆	ミクロ経済の方を読んで、面白かったから読んだ。 マクロ経済は苦手だったが、基礎をしっかり学べた。			

	全て	232P (150分)		2019/11/30 23:42:15
はま ☆☆☆	ミクロと同様序盤だけ読んだけど断念。 この手の本は教科書の劣化に見えてしまいますね。			
	1-50	50P (45分)		2019/11/30 14:40:33
オート ☆☆☆	マクロ経済学の内容が浅く広く扱われていて、読みやすかった。 「なぜ失業がなくなるの?」、「政府の役割って結局何?」などの疑問に対して簡単に説明してあった。 2Qのマクロ経済学の内容の軽い復習にぴったり!			
	1-227	227P (120分)	17-30	2019/11/30 13:46:07
ダンベル ☆☆	事前知識があるから読めたものの、普段経済学を相手にしない人が読んでもおもしろいとは思えないと思う。用語が説明なしに出てくるので万人受けする本ではない。 ミクロとマクロの違いを説明しているところは面白かった。			
	1-232	232P (240分)	なし	2019/11/24 16:34:30
鯨 ☆☆	正直、面白くはない。そして、わかりやすくもない。 前半はマクロの授業で扱ったことを取り上げているが、後半は知らない観点からマクロ経済を解説していて『へー』と思った。 ただそれ以上のことはなかった。 普通に勉強したい人はどうぞ。			
	1-227	227P (130分)	151-	2019/11/18 15:26:06
日常 ☆☆☆	マンガでわかりやすく学べた			
	1-200	200P (60分)	115-128	2019/11/14 22:54:31
hori ☆☆☆	確かに分かりやすくまとまっていると思う。しかし、その分説明が浅くなってしまい、?マークになることがしばしば。一度マクロを学んだことがないと理解が厳しいかもしれない。			
	1-232ページ	232P (150分)	90-98ページ	2019/11/08 10:39:28
IIDX ☆☆☆☆	この本より先にまず「この世で一番おもしろいミクロ経済学」を読むことをおすすめする。 経済を専門にする気の無い人はこの2冊(ミクロとマクロ)さえ読めばこの先の人生において、経済についての十分な知識が得られる。			
	1-232ページ	232P (90分)	3-16ページ	2019/10/16 17:06:03
donarudo ☆☆☆	難しい言葉を絵や図を用いて説明してくれてるので分かりやすかった。でも、最後の方は少し難しかった。			
	1-232	232P (150分)	なし	2019/10/10 10:33:57
4階堂ふみふみ ☆☆☆	マクロ経済学第一でした内容をシンプルでわかりやすくまとめていた本でした。イラスト付きでイメージしやすいため理解しやすい反面、もっと詳しくしたい人には物足りないかもしれない。 復習のために概要を抑えるのにはオススメです			

	全て	232P (120分)	金融政策と財政政策の章	2019/10/10 09:06:13
もつ鍋 ☆☆☆☆	同じ作者が書かれている「この世で一番おもしろいミクロ経済学」に続けて読みました。やはり絵があることで、より理解がしやすいですし、読んで面白いです。授業で習った方がこの本を読んで何を思うかはわかりませんが、専門外の人にとっては読むべき1冊だと思います。			
	1-232	232P (150分)	4-16	2019/10/04 09:02:32
davi ☆☆	イラストがあり面白いようには出来ているが、その分内容が薄く説明不足によって混乱することもしばしばある。マクロ経済学第一を受講していなかったら内容をあまり理解できなかったであろう。			
	1-86	86P (60分)	なし	2019/10/01 09:55:11
nuknwon ☆☆☆☆	このシリーズは漫画のようにコマ割りされていてとても読みやすく、独特な絵のタッチは初めは少し見にくいですがだんだんとくせになります。為替レートの話は普段興味を持ってみている自分でも学ぶ部分が多く広い視野から経済学をみるためには必要な1冊となっています。			
	1-232	232P (120分)	為替の章	2019/09/30 20:49:18

[TOP](#) ^



この世で一番おもしろい統計学

著者名	アラン・ダブニー	発行年	2014年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	233ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4478026052
コメント	突然のビッグデータ時代。ひるむなかれ。 中心極限定理に仮説検定にp値。あのややこしい約束事の、おおもとの発想をざっくりビジュアル化してくれて、さくっと腑に落ちます。（それにしてもミミズ缶とは・・・）		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	お勤め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント	立ち読みポイント	投稿時間
-------	------	-------	-------------	------	----------	------

つっちー ☆☆☆	代表値や標準偏差などの高校レベルのことから、高校レベル以上の正規分布、p値などの統計学で大事な概念を数式なしで学べる本。定性的に統計学を理解したい人や、本格的に統計学を学ぶ前の一冊としておすすめです。			
	ほぼ全部	200P (30分)	121-200P	2019/12/05 11:55:24

オート ☆☆☆	統計学というものが「要は何か」を絵や図で解説していて、本格的に統計学を勉強する入り口としてはいいと思った。			
	1-233	233P (120分)	1-30	2019/12/01 01:58:42

onakasuita ☆☆	一面白いと自賛するだけあってやはり面白くなかったと言うのが正直な感想です。 具体的には話がフワツとしすぎていて何をいっているのかわからないというのがあります。 それがよくわかるのがchap9です。サブタイトルが「中心極限定理と確立」となっていますが、中心極限定理の具体的な説明が一切なく、「中心極限定理だよ いえい!」というキャラクターのセリフにしか中心極限定理という言葉は登場しませんでした。 結局のところ、統計の用語が何をさしているのかわかりにくく、巻末にある数学的な一応の解説を読んで理解するなら、はじめから統計の教科書を読めば良いと考えました。			
	1-120	120P (60分)	chap9	2019/11/30 13:44:12

SS ☆☆☆☆	統計学について見識を深められる。自分は前期の統計学を履修したが、イマイチよく分からなかった ので、いい経験になった。			
	all	233P (256分)	68	2019/11/30 06:56:45

4階堂ふみふみ	統計のわかりづらい部分を、数式を使わずに図解でわかりやすくまとめている良かった。				
---------	--	--	--	--	--

☆☆☆	ただほとんどが基礎のことなので、知識があれば読まなくても大丈夫な気がする。			
	全て	233P (100分)	175-190	2019/11/16 00:49:04
hori ☆☆☆☆	感覚的に統計を理解したいならベストな本であろう。統計の授業もこれくらい分かりやすければよかったと思わざるをえない。			
	1-233ページ	233P (150分)	1-38ページ	2019/11/08 10:48:19
きつなきせ ☆☆☆	統計学の予備知識がない人で、統計学に興味がある人向けだと思う。それなりに基礎がある人は読まなくていいと思う。			
	全部	233P (90分)	214-	2019/10/06 17:48:21
アツ ☆☆☆	統計学を学ぶことで何ができるのかを誤解なく知ることができる本であると思う。特に各統計量や分析手法の直観的な意味が書かれているのがいいと感じた。初学者におすすめ。			
	1-212	212P (90分)	132-138	2019/09/30 23:10:34
gauss ☆☆	統計学の基礎を絵を通して説明しているが、絵がごちゃごちゃしていて文字もバラバラに配置されているので正直読みにくい。情報が頭に入ってこなかった。ただ統計学全くの初心者でどういふものに使われているのか感覚的に知りたい人にとってはさらさらと読めるのでいいのかもしれない。			
	1-140	140P (5分)	100-150	2019/09/27 10:30:59

[TOP](#) ^



統計学が最強の学問である

著者名	西内 啓	発行年	2013年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	304ページ
値段	1,600円	ISBN	978-4478022214
コメント	統計学ナニソレのかたは、とりあえず回帰分析の表くらい読めるように。 統計学まかせろのかたは、会得したスキルが実社会でどう役立つかを押さえるために。 それぞれのニーズに合わせて活用できる小回りの良さが身上。とりあえず最初に叩き込まれることは、ビッグデータにダマされるな！ です。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	お勤め度	読んだ場所	読んだページ数 (時間)	コメント	立ち読みポイント	投稿時間
-------	------	-------	--------------	------	----------	------

つっちー ☆☆☆	半分実用書、半分統計学みたいな本。つまり統計学をビジネスとかで実用してみたい人におすすめです。			
	ほぼ全部	300P (60分)	第 1 章と第 2 章	2019/12/05 12:00:13

新世界の神 ☆☆☆☆	1年の時に統計学Aを文系科目としてとっていたため、それと照らし合わせながら読むことができた。			
	1-301	301P (150分)	特になし	2019/12/02 01:33:01

アツ ☆☆☆☆	統計学についての解説がほとんどだが、内容が統計学初学者にとっては難易度が高め。			
	1-304	304P (180分)	特になし	2019/12/01 22:07:17

ダンベル ☆☆☆	あまり最強感が無い。 2章以降は普通に統計学の説明なので、人によってはここで読むのを断念しそうだなと思いました。			
	2-301	300P (300分)	2-33ページ	2019/12/01 19:57:34

オート ☆☆☆	これからのデータ社会を生き抜くために必要な知識を具体例を多く含めながら、説明されていた。 統計学の考え方に対して自分の必要に応じて活用できるように、統計学の様々な分野について知恵をつけるべきだと思った。			
	1-301	301P (240分)	204-276	2019/12/01 01:37:24

D・Bクーパー ☆☆☆	統計学について理解できた			
	304	304P (200分)		2019/11/26 10:27:07
ネム ☆☆	統計学について、習ったもののよく理解できていなかったもので、勉強になりました。因果関係の関係やペテンの見破り方など日常生活にも為になることが詰まっていました。300番台の授業を取ってから回帰分析の方法を詳しく知りたくなったので、数式を使って書いてありよかったです。			
	全部	304P (200分)	107-109	2019/11/25 16:19:25
M.M ☆☆☆	現時点では統計学が最強と言える根拠ばかりが集まっているが、今後vucaな時代の中で絶対的な地位など保証されていないと思う。最近の流行りの少し前の内容でした。			
	228-301	73P (20分)	228-244	2019/11/14 20:00:46
エロエロ仙人 ☆☆☆☆	私はこの本を読むまで統計学についてあまり知らなかった この本は理系大学生にとっては当たり前かもしれないがビジネスなどにおいてかなり重要なことが書かれていたと思う 私は統計学にあまり触れたことがなかったので新鮮だったし面白かった 出版はかなり昔だけど割とオススメ			
	1-146	146P (80分)		2019/11/12 08:56:21
二日酔い ☆☆☆	統計学がとても重要になってきた歴史などを知ることができるし、身近な問題も統計学を絡めて考えることができると示してくれる。これからは機械学習などが発展していく上で統計学はとても大切な学問であると思う。			
	1-120	120P (150分)	1-10	2019/11/01 10:51:52
chemeng ☆☆☆	統計の本を読むとどんな本でも相関と因果の違いに必ず触れている。実際統計学をやる上では大事なテーマなのでその部分だけでも読む価値はあると思う。後半は難しそうなので立ち読み向きの内容ではなさそう。			
	58-133	76P (45分)	58-98	2019/10/30 21:20:59
藤吉友香 ☆☆☆☆	最初のあみだくじの話でがっかりとハートを掴まれました。 全体的に数字を用いて話が進められていて、図なども多く書かれているので最初の方は読みやすく面白い話が多かったです。 後半の方はより高度な数学の話が続いたので、飛ばして読みました。 数学の内容としては、経営工学系の1.2Qの授業の「経営・経済のための統計」のt検定やカイ二乗分布などで、実際に使われているシーンが読めてよかったです。 ビジネス的な観点での統計学の使い方では、数パーセントのデータの正確さとそれにかかるコストとの話やタバコの話は話題の切り口が新鮮でとてもためになりました。 この本で一番印象に残っている言葉は、『ビックデータに関心のあるビジネスマンは、しばしばビックデータをビックなままで扱うことにしか目がいかないのだ』というもので（p47）皮肉な言葉でありながら、ビックデータの有効な使い方を暗示しているものです。			
	2-168 214-234 278-286	197P (150分)	2-7 41-55 145	2019/10/25 12:41:06
ハンニバル ☆☆☆	統計学が役に立つ場面を色々紹介してくれる。 ただ、同じような結論になりやすいので飽きやすいかも… 私は飽きてしまったし。 立ち読みを前提に読んだ方がいい本だと思う。			

	1～110	110P (60分)	どこでも	2019/10/24 15:46:47
日常 ☆☆☆	統計学があらゆる分野でどのように使われているのか分かりやすく説明されている。			
	1-265	265P (120分)	169-178	2019/10/15 09:12:13
IIDX ☆☆☆	統計学をよく知らない人向けに作られている。丁寧に用語が解説されているが、統計学をかじったことがある人からすると、既知の内容が多すぎて退屈になるかもしれない。			
	1-201ページ	201P (120分)	2-7ページ	2019/10/12 22:21:58
ジャスミン ☆☆☆☆	統計学を用いることで、有利に物事を進められる例を知ることができた。また、統計学が用いられている場面の実例を知ることができた。			
	1-23ページ	23P (15分)		2019/10/04 08:43:04

[TOP](#)△



データ分析の力

著者名	伊藤 公一朗	発行年	2017年
出版社名	光文社新書	ページ数	284ページ
値段	780円	ISBN	978-4334039868
コメント	パネル・データを扱うY研究室（どこ？）の新必読書。 ビッグデータにどう斬り込んで、どうやって新知見を引き出すか、切れのよい説明と魅力的な具体例による、この分野の最適なガイドです。 あなたも知らない間にRCTのターゲットになっているかも？		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	お勧め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント	立ち読みポイント	投稿時間
-------	------	-------	-------------	------	----------	------

つっちー ☆☆☆☆	データ分析の方法として基本的なことが書かれている本。数式系というより、実験デザインどうのこの系。RCTって何？RDデザインって何？を知りたいかたはまとめの結論だけみればOKです。			
	ほぼ全部	250P (30分)	目次読んで知らないところあればまとめのところ	2019/12/05 12:04:23

新世界の神 ☆☆☆☆☆	自分はもともとデータは非常に重要なものだという認識の上で読んだが、データの重要性が再確認できたとともに誤ったデータのとり方の危険性も知ることができた。			
	1－204	204P (180分)	特になし	2019/12/02 01:37:20

アツ ☆☆☆☆☆	具体例が豊富なのが非常に分かりやすかったです。最後のまとめに関しても各分析手法の重要な点がすっきりまとめられていたのがよかったです。			
	1-284	284P (180分)	まとめ箇所	2019/12/01 22:35:42

Lion ☆☆☆	実験結果を述べているのでとても理解しやすい			
	1-114	114P (120分)	66	2019/12/01 00:08:56

星のロミ ☆☆☆☆	データが溢れてる時代で大事なことが書いてある、と私は感じた。今の時代、データといえばAIで、データがたくさんあればあるほどより精度の高いAIができる。そんな中人間がそういったデータをどう見るべきか、どういった見方ができなければいけないか、そういったものを感じた。			
	1-180	180P (60分)	なし	2019/11/26 16:40:27

M.M ☆☆☆	データがあればなんでもできるみたいなデータ至上主義の人は目を通して欲しい。どうしてデータを取るのか、どうしてそのデータの結果があらわれたのか、何がデータの違いを生むかなど、マーケティングに通じる部分が学べると思います。			
	28-52	25P (10分)	28-52	2019/11/14 20:14:27
鈴 ☆☆☆	スラスラ読み切れました。理論というより実践的なデータ分析に重きをおいていて、イメージがしやすく、直感的にも理解しやすい内容でした。様々なデータ分析の手法からそれぞれの手法の強み弱みまで、具体的な事例を用いながらわかりやすく解説されていて、非常にためになったし、データ分析への興味もわきました。			
	1-273	273P (180分)	117-122, 155-156 ページ	2019/11/09 18:41:58
Go ☆☆☆	ある施策が役に立つのか否かは、どうやって知るのだろうか？ この本は上の問いに対して明確な答えを提示してくれる。 経営工学系に所属する私にとっては、もっと統計学を勉強しなきゃな、と思わせてくれる本だった。			
	116-175	60P (100分)	119-124	2019/11/07 12:44:20
マツコマンガローブ ☆☆☆	本の構成としては、どこに何を書いてあるのかわかりやすい本で、工夫されていると感じた。 文庫本みたいになってるせいで、読みずらくなっている気がした。 はじめにの部分と各章の最後にあるまとめだけ読めば、筆者の伝えたいことはわかる。			
	3-261	259P (300分)	各章の最後のまとめ	2019/10/21 14:01:19
MEHIWO ☆☆☆	各章のまとめを見て、気になったものだけでも読んでみると楽しいと思う。具体例を織り交ぜて説明していたので数式だけにならず理解が早かった。普段あまり読むタイプの本ではないので読むのはけっこう大変だった。			
	全部	284P (130分)	各章のまとめ	2019/10/17 01:17:27
Duo ☆☆☆	本文の一部が太字になっていたり、図が入っていたりして、とても読みやすかったです。			
	27-114ページ	88P (30分)	40ページ	2019/10/13 14:13:17
chemeng ☆☆☆☆	データ分析の基本的な要素をとても簡単に解説している。数式もないため統計学の初心者が内容を軽く理解するのに最適。ある程度統計の知識がある人は流し読み程度で十分な内容ではある。この手の本を読まない人は因果と相関の違いを説明した1章だけでも読んだほうがいいと思う。			
	3-269	267P (150分)	27-48	2019/10/10 09:03:46
もつし ☆☆☆☆	データ分析において重要なものである因果関係や分析方法について、数式を用いずに具体例や図を用いて解説していて、データ分析に関する知識のない自分でも非常にわかりやすい本でした。データ分析についての知識が豊富な人には簡単すぎることもかもしれませんが、初めて学修するという人にはお勧めです！			
	一巻全部	284P (180分)	66-71	2019/10/04 15:15:31



ヘンテコノミクス

著者名	佐藤 雅彦・菅 俊一・高橋 秀明	発行年	2017年
出版社名	マガジンハウス	ページ数	160ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4838729722
コメント	左と右を線で結べ。 アンダーマイニング 塀のらくがき ハロー効果 無敵の戦国武将 上昇選好 週給どんぐり制 はい。どれも、すなおにヨコに結べば正解です。そんなはずないって思ったあなた。それは何効果でしょう？ マンガでととてもわかりやすいから講義でも使います。		

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール
一覧

自己プロフィール

掲示板

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム
お勤め度

読んだ場所

コメント
読んだページ数（時間）

立ち読みポイント

投稿時間

つっちー ☆☆☆	行動経済学の基本を漫画で学べる本。人間の不合理なところがたくさん書かれていて、面白いと思います。行動経済学を学ぶならまずはこの本かな。			
	ほぼ全部	120P (10分)	まとめのところ	2019/12/05 12:08:36
フツ化ホルミル ☆☆☆	以前行動経済学の本を読んだことがあるので私は内容はあまり楽しめそうにはないのだが、漫画という形と行動経済学は相性はいいかもしれないと思った			
	16-19	3P (5分)	4	2019/12/01 22:52:43
mt8 ☆☆☆	授業で取り扱った。 経済のワードくらいは理解しておいたほうがいいと痛感した。 今後も参考に読んでもいいぐらい幅広くジャンルがある。			
	授業	4P (5分)	1章分	2019/12/01 20:37:50
ダンベル ☆☆☆	ハロー効果に関する部分を読みました。 もともと知っていた用語ではありましたが、わかりやすい例で説明されています。 漫画ということもあり、いろいろな人に勧められそうだなと思いました。			
	82-85	4P (10分)	第13話	2019/12/01 19:53:07
上	講義の資料として読んだ。自分の傾向がよく分かった。			

☆☆☆☆	4	4P (4分)		2019/12/01 01:47:39
とうふ ☆☆	心理学と経済学の関係の深さが再認識した。内容もかるく漫画を楽しく読めてよかったです			
	1-159	159P (40分)	アンカー	2019/11/29 22:11:02
donarudo ☆☆☆☆	授業で取り扱った。行動経済学って聞くと難しそうだと思ったが、内容はとても興味のあるものだった。			
	4	4P (4分)		2019/11/29 10:21:38
かのたけ ☆☆☆☆	授業でとりあつかった。意外と例だすのが難しかった。			
	4ページ	4P (3分)		2019/11/29 02:43:35
たまきち ☆☆☆☆☆	一話完結で読みやすい。難しそうに聞こえる現象を漫画で直感的に教えてくれるので読んで楽しくなる。			
	10-13	4P (5分)	全部	2019/11/28 15:07:35
星のロミ ☆☆☆☆☆	授業で読んで面白そうだったので借りて全部読んでみた。マンガでわかりやすくいろいろな経済学の話の話を学べてためになった。ストーリーが面白いという面白さではなく、いろいろなことを楽に学べるという面白さがある。特に知識がなくても読めるのがまた評価できるポイント。			
	1-159	159P (60分)	どこからでも読みやすい	2019/11/26 16:23:32
shuto ☆☆☆	授業中読んで読みやすそうだと感じて授業終わりの2限までの間ですぐに読めた。全部読む必要もないから少し章ずつでも見たほうがいいなと感じた。			
	1-43	43P (20分)	全部	2019/11/23 23:42:46
davi ☆☆☆☆☆	行動経済学に馴染みのない人でも気楽に読めるものだった。 日常の中でしている我々の選択に人間的な考え方がどのように影響しているのかがわかりやすく描かれている。 この授業の課題図書として与えられた中で、僕が行動経済学に興味を持つ上で一番価値のあるものとなった。この本の続きとして、行動経済学 経済は感情で動いてみるを読んでみようと思い、本を借りた。			
	1-159	159P (80分)	ぱっと読めるので全部読んでください	2019/11/23 15:19:34
SS ☆☆☆☆	人間がいかに非合理的な生き物であるかが分かった。自分はあるべく合理的な生き方を心がけ、世間に騙されないで生きていきたい。			
	1-159	159P (120分)	58-61	2019/11/17 00:44:37
読書好きSS ☆☆☆☆	行動経済学と言われると内容が難しいように感じてしまうが、日常的な例を用いて馴染みのあるように、そして漫画でわかりやすく説明されていた。			
	40-43	4P (2分)	40-43	2019/11/16 22:00:16

MK ☆☆☆☆	漫画なので内容が入ってきやすかった。			
	10-13ページ	4P (2分)	アンダーマイニング効果	2019/11/16 14:35:16
いづなたん ☆☆☆☆	漫画調なだけでおもしろい。。ほかの部分も読んで見たいですが、なかなかない・・・			
	授業のところ	10P (5分)		2019/11/15 12:57:10
gauss ☆☆☆☆	テーマについて漫画ですごくわかりやすく描かれている かなりわかりやすい 行動経済学の入門書としてとてもおすすめ			
	全部	159P (30分)	88-91	2019/11/12 16:02:07
ネム ☆☆☆☆	ネガティブな人が主人公です。普段何気なく口にしてしまう、○○だけど△△の構文ですが、△△ だけど○○にするだけでポジティブな思考に変わるというのは、今すぐにでも実践できますし、 やっていきたいと思いました。			
	全部	160P (30分)	第9話「占い師のアドバイス」	2019/11/12 09:13:56
4階堂ふみふみ ☆☆☆☆	自分の身の回りで起こることで、行動経済学が働いていることがよくわかる本でした。 読みやすく、理解しやすく、実際に商売する時に使ってみようと思いました。			
	全て	160P (60分)	130-134	2019/11/08 19:16:57
藤吉友香 ☆☆☆☆	アンダーマイニング効果について、最近献血カーが構内に来ている時にスタッフの人が「カロリー メイト貰えますよ～」と大声で宣伝しているのを聞いて、「あっ、逆効果になるかもだよなー」と 思いました。 また、第7話の漫画の構成はとても読んで面白かったです。			
	10-145	136P (75分)	第1話 第7話	2019/11/08 17:29:13
鈴 ☆☆☆☆	漫画になっているので大変読みやすいです。語句の定義・説明から入るのではなく、具体的な事例 が漫画で示してからこれってこういう効果なんですよ、と説明してくれるので、イメージがしやす くてとても良かったと思います。本の構成についても随所に工夫が凝らされていて、ハッとさせら れる箇所が多々ありました。よく練られた良書だと思います。			
	1-160	160P (60分)	75-76	2019/11/08 11:16:59
たこやき ☆☆☆☆	講義で扱った内容のところから始めて、漫画が終わるところまで読みました。漫画なのでスラスラ 進みます。立ち読みポイントは116ページで、一番数字を信じそうな東工大生でも期待値の低いほ うを選択してしまうことに納得してしまいました。人間の非合理性を実感することが出来る一冊で す。			
	39-143	104P (60分)	116	2019/11/06 13:27:30
M.M ☆☆☆☆	授業でも扱った、行動経済の漫画。目次からぱっと見て面白そうなものを選んだ。該当ページはプ ラシーボ効果について述べられており、理系でも文系でも楽しめると思う。豆知識とか雑学になり そうになるネタが転がっています。			
	136-140	5P (1分)	136-140	2019/11/04

				22:05:54
鯨 ☆☆☆☆	授業で扱った本で、各班のプレゼンを思い出しながら読むと中々面白かった。 個人的には漫画にはなってなかった「サンク・コスト効果」を読んだ時、トラウマを思い出して辛かった。 自分に何個当てはまるか数えながら読むと楽しいかも。			
	9-154	146P (50分)	146-151	2019/11/03 17:55:36
JM ☆☆☆☆	漫画で解説もわかりやすい作品だった。状況によって価値観が変わるなど、いろいろな現象を学べる一作である。			
	1-160	160P (60分)	22-26	2019/10/31 11:21:44
ぴーっ ☆☆☆☆	漫画で、かなり読みやすいこともあり、さらっと読めた。 授業で扱っていたため、読んでみたが、扱った部分以外も興味深い内容で、日頃から意識してみようかなと思う部分が多かった。			
	1-160	160P (70分)		2019/10/29 08:21:24
404 ☆☆☆☆	「おとり効果」の話。 実際どれほどの効果のあるものなんだろうか。			
	52-55ページ	4P (2分)	52-55ページ	2019/10/28 10:42:20
なんこう ☆☆☆☆☆	授業で取り扱ったのがきっかけで気になって読んでみました。人間のよくわからない行動や性質が漫画になって楽しく共感しながら読めるのでオススメです。			
	全て	159P (45分)	22-26ページ	2019/10/24 23:49:31
もつし ☆☆☆☆☆	行動経済学の様々なテーマを身近な例を用いた漫画で描いています。授業で一部分だけ読んで面白く、他の部分も読んでみたいと思い読んだのですが、全体的に面白くて気がついたら読み終わってました。読みやすいので、あまり本を読むのが得意でない人にはおすすめです。			
	全部	160P (80分)	10-13	2019/10/19 17:08:38
Azasu ☆☆☆☆	普段何気なくしているその決断が実は行動経済学に基づくものかもしれない。そんな気持ちにさせてくれる一冊である。まんが形式となっているが、その一例一例はどれも的確なもので読みやすかった。			
	全て	159P (45分)	112~115ページ	2019/10/18 14:12:42
gomatamago ☆☆☆☆☆	面白おかしい漫画で描かれているが、言っていることは全て真面目なこと。 「人間とは、かくもヘンテコな生きものなり」、本当にその通りだと思う。			
	1~160	160P (120分)	第2章	2019/10/18 11:45:33
MEHIWO ☆☆☆☆☆	行動経済学は心理学と非常に似ていると感じた。人間の陥りやすいワナを漫画で詳しく解説していて読んでいて楽しかった。全部読むとセールスに騙されにくくなりそうな、そんな自信が湧いてくる。			
	全部	160P (50分)	比較対象があると印象	2019/10/18

			が変わる話	07:38:09
クロワッサン ☆☆☆☆	漫画で取っつきやすい。用語が分かりやすく学べる。			
	10-13	4P (2分)	10-13	2019/10/17 12:57:39
hori ☆☆☆☆	身近なことを事例にした経済学書。お堅い経済学の本よりも分かりやすく、読みやすい。授業中読んだ際、興味を持ったのならば是非とも全ての事例を見て欲しい。			
	1-160	160P (60分)	39-43	2019/10/15 15:25:07
焼肉 ☆☆☆	自分の身の回りにあることを漫画を通じて紹介している本です。非常に共感できる部分が多いと思うので、楽しんで読むことができると思います。			
	82-84	4P (1分)	82-84	2019/10/15 00:07:54
神楽 ☆☆☆☆	面白くて全て読んだ。 ただ楽しむために読むのもよし、日々の生活に役立てるのもよし、就職してからアイデアを提案するのもよし。			
	全て	160P (60分)	3種類のメニューがあると真ん中を買ってしまう章	2019/10/14 21:29:26
ケケケ ☆☆☆	授業で取り扱ったところ以外にも参考になったり納得できる部分がたくさん出てきます。立ち読みポイントに書いた解説の部分もわかりやすく面白いので読んだ方がいいと思います。			
	全部	160P (40分)	146-151ページ	2019/10/14 13:45:14
紅いもたると ☆☆☆☆	共感できるし分かりやす〜い。そして何といっても面白い！自分も経済学に踊らされていると痛感しました。 色々なことを考えて生活しようと気を引き締めてくれるマンガです。			
	52-55	4P (2分)	52-55	2019/10/13 21:41:46
きつなきせ ☆☆☆	漫画で行動経済学が分かる！ 身近な例で分かりやすく、確かにそう考えてしまうよなあと思うことだらけでした。 自分も松竹梅があると、竹を買いたくなくなりました。			
	1-160	160P (60分)	64-67	2019/10/12 15:14:39
IIDX ☆☆☆☆	本当に分かりやすい。 また、自分がなにかを伝えたいときの参考にもなる。			
	10-13ページ	4P (5分)	無し	2019/10/10 23:07:51
広義のコーギー ☆☆☆	最後が報われる話で良かった。			
	106-109	4P (1分)	109	2019/10/10 11:37:59
ハンニバル	暇だったので、授業後に読み直しました。			

☆☆☆	他になんか面白い話あるかなあって探したらやっぱり微妙だった。			
	10-151	142P (40分)	145-151	2019/10/10 10:21:01
Vava ☆☆☆☆	童話って裏テーマがすごく深かったりするよなと思った			
	106-109	4P (3分)	106-109	2019/10/10 10:14:30
Duo ☆☆☆☆☆	漫画でとてもわかりやすいです。分かり易すぎて、感動しました。			
	1-159ページ	159P (80分)	37	2019/10/10 09:35:47
まなつ ☆☆☆☆☆	授業で扱う前に一足早く読みました。人間の考え方や思考がおもしろおかしくわかりやすく描かれていて、ふざけているのかと思いきやためになるような一冊です。授業では上昇選好についてプレゼンしましたが、本に載っていない例を自分たちで考えるのが難しかったです。家で読んでいたらお母さんも読み始めて親子でハマりました。			
	1-160	160P (25分)		2019/10/08 15:15:26
オート ☆☆☆☆☆	行動経済学を身近な例を使って漫画でわかりやすく説明されていて、とても読みやすかった。自分に身の覚えのある行動がいくつもあり、読んでて楽しいものだった。ぜひ実際の生活にも活用してみたい。人間とは、かくもヘンテコな生き物なり。			
	1-160	160P (60分)	「れんが亭の新メニュー」の巻	2019/10/08 09:00:12
いなり ☆☆☆☆☆	生きていて役に立ちそうな心理学的な豆知識を得ることができた。私はネガティブな発言をしてしまうことがあるので、次からはそういった発言をする時にネガティブ→ポジティブな話し方をして、より良い印象を残したいと思った。			
	全部	160P (40分)	1-14ページ	2019/10/07 17:53:24
結城楓 ☆☆☆☆	身近な行動を行動経済学として紹介されることでとても親近感を持って読めました。読みながら実際に本に載ってた行動を自分がしていたと気付いたときにとても感動しました。逆に感情移入しながら読んでいて、登場人物と違う行動を取ったときもなんだか経済学を超越した心地がして楽しかったです。第10話の極端回避性の話を読んで、芸人の横澤夏子さんの旦那さんへのアプローチ（確か何度かデートしてから「今後二度と会わない」か「一旦交際するか」選ばせた）も理にかなってるなと改めて思いました。			
	1-160	160P (180分)	25-28	2019/10/07 09:02:39
工口工口仙人 ☆☆☆☆☆	とても読みやすい。 読み始めて気づいたら終わっていた。 マンガで行動経済学が学べるのでは是非読んで欲しい。共感できることやこれからの人生で参考になりそうなことがたくさん載っていた。不満な点があるとすればたまに出てくる冴えない男が可愛い女の子からモテていることだけである。			
	1-160	160P (70分)	58-61 76-79	2019/10/04 19:55:47
nuknwon ☆☆☆	前半はとてもシンプルに、後半にいくにつれて内容が濃くなるとともに1コマの文字数の濃度が上がっていく構成で、読み流していると途中からスピードがガクッと落ちる形になり、読みにくさを感じる人もいるかもしれない。内容に関しては、経済学を日常生活に落とし込んだ漫画となっております			

	りしっかり読めば短時間で理解を得られるものであった。16章の読者の指を借りて物語を進めるスタイルはとても新鮮に感じた。			
	1-160	160P (80分)	100-103、106-109	2019/10/01 09:16:05

二日酔い ☆☆☆☆	人々の心理がどのように行動に影響し、経済に影響するかを漫画でわかりやすく楽しく読める本になっている。たしかになー、と共感しながら読め、気付いた時には全ページを読んでいた。小学生でも読めると思う。			
	1-150	150P (200分)	10-13	2019/09/30 17:17:56

[TOP](#) ^



経済は感情で動く

著者名	マッテオ・モッテルリーニ	発行年	2008年
出版社名	紀伊國屋書店	ページ数	302ページ
値段	1,600円	ISBN	978-4314010474
コメント	イタリア仕込みの行動経済学。話題はほかの本ともかぶるけど、トピックごとにていねいに解説してあるのがメリット。 楽しい実験例が豊富なので、つつい呑み会などで話したくなるけれど、度が過ぎてウザがられないように。これを「後悔回避 regret aversion」と申します。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	お勤め度	読んだ場所	読んだページ数（時間）	コメント	立ち読みポイント	投稿時間
-------	------	-------	-------------	------	----------	------

Lion ☆☆☆☆☆	これは良書。 行動経済学的な知識が、具体例とともに解説されていて、行動経済学の中でもとても読みやすい本だと思った。 経済の知識が少し必要なので読みにくい部分も少しあった。			
	全て	316P (300分)	166-185	2019/11/30 23:52:07

Duo ☆☆☆☆	文の途中で、図が入っていて、文の内容が頭に入ってきてやすかったです。			
	219-299ページ	81P (61分)	266ページ	2019/10/04 22:29:28

[TOP](#)



お金と感情と意思決定の白熱教室

著者名	ダン・アリエリー	発行年	2014年
出版社名	早川書房	ページ数	196ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4152094667
コメント	やんちゃ坊主みたいな先生です。自分で見つけたことがおもしろくてしかたない。学生たちとも発見の興奮を共有したい。 はずんだ気持ちそのままの講義ライブ。ものおじせずにぼんぼんアイディアをはじけさせるフロアにも助けられて、話の要点がするする入ってくること請け合い。 てっとりばやく行動経済学とお友達になりたいかたに。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム	お勤め度	読んだ場所	読んだページ数 (時間)	コメント	立ち読みポイント	投稿時間
-------	------	-------	--------------	------	----------	------

つっちー ☆☆☆	行動経済学の基本を講義形式で学べる本。緩めの本だけど、ヘンテコノミクスほど緩くないので、ヘンテコノミクスの次に読む本として最適かも。でもこの手の学説って再現性低いし覆りがちなので、実験デザインとか反証するデータとかにも注目したい。			
	1-150	150P (30分)	1 章	2019/12/05 12:17:33

藤吉友香 ☆☆☆	感想を書いていないことに気づいたので、今更感想を書きます。 作者が学生に話しかけている口調で描かれているのでとてもわかりやすく読み進めることができました。 自分の病気治療と重ねて説明しているところなど具体例も多く時々書かれているアメリカンジョークなども臨場感が増えて面白かった。 少し周りの本と比べると文字が大きめであったような気がする。			
	8-196	189P (120分)		2019/11/17 22:27:02

M.M ☆☆☆	行動経済学の具体例がデータとともに示されている。この本で論じられたことをもっと抽象化して、自分なりの理論を組みたい。			
	167-196	30P (15分)	167-196	2019/11/14 20:21:59

クロワッサン ☆☆☆	気になる章を読みました。言われてみれば確かにそうかも知れないと驚かされることが多かったです。対話形式の文章は個人的には読みにくかったです。			
	69-100 133-164	64P (30分)	81～	2019/11/01 10:35:56

かまほしむ	行動経済学のことについて、わかりやすく解説してあった。			
-------	-----------------------------	--	--	--

☆☆☆☆	ホンマでっかTVに出てきそう。			
	8-196	188P (180分)	103-108	2019/10/22 16:37:02
焼肉 ☆☆☆☆	対話形式になっているので、実際に自分が授業を受けている気分になれます。こんな実生活に役に立つ授業があればいいのに…と思ってしまいます。			
	1-196	196P (60分)	71-100	2019/10/14 23:58:02
ジャスミン ☆☆☆☆	最初から最後まで実際の実験や実体験で述べられているので非常に読みやすい。実用的な知識がたくさん身に付くので、書いてあることを普段の生活にいかしていきたいと思える一冊。			
	1-196ページ	196P (120分)	9-15ページ	2019/10/01 09:04:11

[TOP](#) ^